

6. 社会調査/GAD分野

6-1. 社会・ジェンダー調査

(1) 調査概要

1) 調査の背景

本プロジェクトの目標は「地域住民が主体となって村落資源管理と利用を行う村落林業促進モデルの開発」であり、直接的な村落林業事業に加えて、村落林業の発展と直接関連した生活環境の改善事業や住民リーダー等の訓練等も協力の対象に含まれている。これらの活動をプロジェクト地域に適した形で計画・実施するためには、現地における自然的・技術的な側面だけでなく、プロジェクト対象地域3郡における社会状況、村落実態、ジェンダー問題、住民ニーズ等を的確に把握し、これら各種の事情に配慮することが重要である。そのために今回の調査は社会ジェンダー配慮の側面からプロジェクト計画への提言をまとめることを目的として、現地の事情に精通したローカルコンサルタントを起用して実施された。

2) 調査の方法

調査はローカルコンサルタント「SENAGROSOL-CONSULT」に依頼した。コンサルタント候補の選定及び調査T/Rの作成は、平成10年12月の事前調査時に行われた。調査は社会経済調査責任者マダム・チョンガンを中心に行われ、現地でのアンケートはアシスタントも使用して実施された。結果は仏文報告書にまとめられ提出された。

調査期間は平成11年3月1日より3月31日までの1ヶ月間とし、調査対象村落数はプロジェクト対象3郡からそれぞれ3村落ずつ、合計9村落とした。

村落調査方法は質問票による個別インタビューを基本とし、村落のグループメンバーを対象に個人生活に関する調査を行った。その他、各郡のCERP職員及び各村落の村長やグループ代表者等キーパーソン等に、村落状況等についてインフォーマルなインタビューを行った。

<調査項目>

- ・村落概況：世帯数、部族、宗教、インフラ、自然資源管理活動 等
- ・個人生活：部族、宗教、世帯人数、教育、経済活動、収入、自然資源管理活動への意識、生活パターン（季節・時間）、水や薪へのアクセス、ニーズ、等
- ・インフォーマルインタビュー：村の問題点、NGO等活動状況、各種グループ活動状況 等

<調査対象村落>

対象郡	調査村落	サンプル数	
		男性	女性
パオスコト郡	デルタディ・ンジャイエネ村	15	15
〃	クール・オマール・トゥンカラ村	15	15
〃	クール・ピラン・ジャ村	15	15
フィムラ郡	ジラス村	20	15
〃	ンドフ村	15	15
〃	ジロール村	15	15

ジャムニャジョ郡	ゴロム2村	3	10
〃	デニ・ゲジ・ウエスト村	7	9
〃	ドゥガール村	9	5
合計		114	114

(2) 調査結果 (抜粋)

1) 各郡全体の背景

3郡とも同じ落花生盆地に位置するが、気候・地理的条件に従ってそれぞれ異なった地域性を持っている。

<ジャムニャジョ郡>

ダカール州ルフィスク県に属し、3つの村落共同体（ジャムニャジョ、サンガルカム、イェン）により構成されている。通常CERPは1つの郡に1ヶ所のみであるが、ジャムニャジョ郡では2ヶ所（ジャムニャジョ担当のセビコタンと、サンガルカム及びイェン担当のバンピロール）が存在する。人口約60,000人。ウォロフ族が多数を占め、続いてプール族、その他となっている。宗教はイスラム教が大多数。

<フィムラ郡>

ファティック州ファティック県に属し、郡西部は海岸である。4つの村落共同体（フィムラ、ジラス、ルール・セッセン、パルマリン・ファカオ）から構成され、人口約37,000人。その内訳は、セレール族85%、バンバラ族7%、その他8%で、宗教はイスラム教60%、キリスト教38%、アニミスト2%である。年間降雨量約600mm。

<パオスコト郡>

カオラック州ニオロ県に属し、郡の南端はガンビア国境である。4つの村落共同体（パオスコト、タイバ・ニアセン、ポロカン、ギンテ・カイ）により構成されており、人口約74,600人。ウォロフ族71%、プール族14%、セレール族4%、その他11%となっており、宗教は80%以上がイスラム教である。年間降雨量約700～800mm。

2) 村の社会

どの郡においても、村には伝統的な社会構造が強く残っている。村長の影響力は大きく、住民の出生・死亡に関する行事から税金の取り立て、村内部の対立の調整まで幅広い役割と権限を持っている。問題によっては村長だけでなく、村の伝統的グループの役員や宗教関係者との相談により決定を行うこともあるが、いずれの場合も女性は決定のプロセスに参加することはできない。

複数の村落より構成される行政単位の「村落共同体」においては、村落評議会 (Conseil Rural) が自然資源を始め、生活に関する改善等の活動に関して管理を行う立場にある。特に土地の問題に関しては、村長の権限を越え、村落評議会の管轄となっている。

3) 世帯の構成

多くの村落において、世帯は家長（通常男性）、その配偶者達（一夫多妻制）、子供、親戚等、多くの人数から構成されている。アンケートの結果では、1世帯平均約12~14人となっている。

家長は世帯における最高の権限を持っており、土地の家族への割り当てや、遺産相続管理、家畜の管理、自然管理活動等の技術導入の決定、子供（特に男子）の教育に関する決定も家長が行うことになっている。

農作業は家族共同で行うが、収穫物の販売権は家長が握っている。ただし、個人で作っている畑に関してはこの限りではなく、特にフィムラ郡・パオスコト郡では、野菜栽培に関して収穫物の販売は多くの場合家長の表達到に任されている。

女性の家庭での立場・役割の重要性は徐々に増大してきている。これは、女性が従来の畑仕事や家事、子供の世話のみに限らず、各種の活動に積極的に参加して現金収入を得て、食料品等の生活必需品の購入にあてるようになった影響が大きいと考えられる。

4) 経済活動

ジャムニャジョ郡の主な経済活動は野菜栽培（37%）、商業（主に女性）だが、ダカール近郊という場所柄、都市へ通勤し給与所得のある家庭も見られる。

フィムラ郡では農業（75%）の他、商業（主に女性）、畜産、漁業等多くの種類の経済活動が行われている。

パオスコト郡では農業（87%）が主体であり、その他商業等となっている。

アンケートによると世帯主の年収の平均はジャムニャジョ郡で475,000 FCFA、フィムラ郡で180,000 FCFA、パオスコト郡で360,000 FCFAとなっている。女性の収入は、野菜作りや商売等の活動から得られており、平均でフィムラ郡30,000 FCFA/年、パオスコト郡60,000 FCFA/年となっている。

現金収入に「とても関心がある」と答えた割合は、ジャムニャジョ郡で男性58%、女性46%と男性の方が多く、農村部の2郡ではフィムラ郡で男性62%、女性90%、パオスコト郡で男性62%、女性80%と女性の関心度がかかなり高くなっている。

収入の低さは都市部への出稼ぎの多さにつながっており、アンケートを行った各村落にて、各家庭で平均して2人が過去1年以上家を離れている。この傾向は特に女性に強く見られる。

5) 農業

フィムラ郡、パオスコト郡では主にミレット、ソルガム、落花生を栽培しており、フィムラ郡では稲作も行われている。ジャムニャジョ郡では主に野菜・果樹栽培が行われている。

水不足、土地の劣化、気温の高さ、農機具の不足等の原因により、収穫率は低い。ミレットの収穫高は、フィムラ郡で400~1,100kg/ha、パオスコト郡500~1,000kg/ha、ソルガムはそれぞれ2,000kg/haとほぼ同じであるが、落花生はフィムラ郡200~350kg/ha、パオスコト郡400~900kg/haと開きがみられる。米の生産はフィムラ郡のみで、1,500~3,000kg/haとなっている。

またアンケートによると、1998年の一戸当たり農業用土地面積は、ジャムニャジョ

ョ郡男性7.8ha、女性2.1ha、フィムラ郡男性10.5ha、女性9.6ha、パオスコト郡男性15.3ha、女性1.04haとなっている。

6) 自然資源管理活動

現在までに土壌浸食等の問題を防ぐために行われた植林は、フィムラ郡で165.8ha、パオスコト郡で109.7haである。その内フィムラ郡では24%がマングローブ植林、21%がロニエ植林、55%が大規模植林であり、パオスコト郡では90%が大規模植林で、残りの10%が果樹植林となっている。

どの郡においても植林等の自然資源管理活動には積極的であり、アンケートの98.6%が林業関連の活動に参加したいと答えている。

また、農牧業を中心とした自然資源管理に関する各種技術講習等にも関心が高く、3郡全体の83%がこれら知識普及に関心があると答えている。特に女性の関心度が高く、フィムラ郡の女性は100% (男性97%)、パオスコト郡では84% (男性77%) という結果となっている。

植えてみたい樹種は3郡ともにマンゴが1位であったが、その理由はジャムニャジョ郡は「販売用 (23%)」と「食川 (18%)」、他の2郡は「食川 (フィムラ郡51%、パオスコト郡41%)」であった。その他ではユーカリが、ジャムニャジョ郡では「防風林として」、フィムラ郡やパオスコト郡では「薪や建築用材として」あげられた。また、フィムラ郡とパオスコト郡では「Anacardir」と「Agrumes」が食用としてあげられた。

なお、自然資源管理に誰が責任を持つべきかという質問に対しては、ジャムニャジョ郡の答えの1位は男女共に「村長」、2位は男性が「民間 (NGO/個人/住民グループ等)」、女性は「村落評議会」と「宗教指導者」の2つであった。フィムラ郡及びパオスコト郡では男性の1位は「村長」と「自然資源管理委員会」、女性の1位は「民間 (NGO/個人/住民グループ等)」、2位は「村長」と「自然資源管理委員会」の2つであった。

7) 水

どの地域も水不足は大きな問題であり、フィムラ郡では塩水化の問題も深刻となっている。各郡の水脈の深さはジャムニャジョ郡7~30m、フィムラ郡6~20m、パオスコト郡30~35m。アンケート対象村落のほぼ全てで浅井戸を使用しており、加えてフィムラ郡ではジラス村に深井戸、ジロール村に給水塔も設置されている。

ただし地域・ジェンダーにより、水の種類のニーズは異なっている。アンケートで飲料水の確保に「とても関心がある」と答えている割合は、フィムラ郡59% (男性51%、女性80%)、パオスコト郡83% (男性75%、女性91%) に対して、ジャムニャジョ郡は11% (男性0%、女性20%) と低い。反対に灌漑水の確保に「とても関心がある」割合は、ジャムニャジョ郡58% (男性42%、女性70%) に対してフィムラ郡24% (男性62%、女性6%)、パオスコト郡31% (62%、女性0%) と対比が見られた。

8) 薪

薪の確保に「とても関心がある」と答えたのは、ジャムニャジョ郡42% (男性36%、女性45%)、フィムラ郡62% (男性51%、女性86%)、パオスコト郡93% (男性89%、女性98%)であった。この差は、ジャムニャジョ郡では他の2郡と違い、薪の購入やガスの普及等の影響で自ら薪集めをする比率が低いためと考えられる。

なお、薪の確保が特に難しいフィムラ郡、パオスコト郡では、燃料として牛糞も使用されており、NGO等による改良カマド普及プロジェクト等も行われている。

9) 教育・識字

アンケート結果では、学校教育(フランス語)を受けたことのある割合は、ジャムニャジョ郡64% (女性25%)、フィムラ郡29% (女性14%)、パオスコト郡17% (女性2%)で、女性が男性をかなり下回る。

しかし各民族語による識字率は、ジャムニャジョ郡20% (女性40%)、フィムラ郡30% (女性49%)、パオスコト郡33% (女性44%)であり、男性より女性の識字率の方が高い。ただし、識字のレベルとしては、「読むことだけ」が69%、「読み書き両方」が17%であり、識字教室の効果はまだ弱いと言える。

どの地域でも識字教室では女性の参加が顕著であるが、これは多くの識字教室が特に女性を対象としていることが理由としてあげられる。パオスコト郡ではアンケート対象男性の62%が識字教室に参加しているのに対し、女性は90%が参加している。

子供の教育への関心度は「大変関心がある」「関心がある」を合計すると、ジャムニャジョ郡55%、フィムラ郡72%、パオスコト郡67%であった。

10) 保健衛生

健康に「大変関心がある」「関心がある」の合計はジャムニャジョ郡79%、フィムラ郡91%、パオスコト郡97%で、男女差はあまり見られなかった。

家族計画に対しては「関心ない」と答えた人が、ジャムニャジョ郡28%、フィムラ郡58%、パオスコト郡53%で、これも男女差はあまりない。

トイレに関しては、どの郡もあまり普及していない(簡易トイレの普及率平均41%)ことから「大変関心がある」「関心がある」合計で、ジャムニャジョ郡77%、フィムラ郡74%、パオスコト郡69%であった。特に男性の方が女性よりも関心度が高い(男性3郡平均87%、女性3郡平均68%)。

11) 活動時間

活動を行うために一番時間が取れる季節に関しては、ジャムニャジョ郡は雨期と乾期に答えが分かれた(雨期男性31%、女性48%、乾期男性68%、女性48%)。フィムラ郡及びパオスコト郡はほとんどが乾期と答えている(フィムラ郡男性92%、女性79%、パオスコト郡男性98%、女性89%)。

1日の中で活動に使える時間は、ジャムニャジョ郡ではほとんどが「午後」(男性84%、女性79%)なのに対し、フィムラ郡では「午後」(男性56%、女性35%)、「夜」(男性38%、女性63%)、パオスコト郡でも「午後」(男性80%、女性46%)、「夜」(男性20%、女性49%)となっている。

12) 女性の活動

「男性は外で働き、女性は家庭を守る」というジェンダーによる役割意識が強く残っている。女性は家族の畑仕事の手伝いの他、食事の支度、水汲み、ミレット突き、薪集め等家庭内の多くの仕事をこなし、ほとんど休む間もなく朝6時から夜10時頃まで働いている。また多くの場合、家庭の日常の必需品（副食費、石炭、灯油、衣類、台所用品等）は女性が購入しており、これらの出費をまかなうために年間を通して現金収入が必要になっている。そのため、女性は定期的に現金収入を得るための活動を希望している。各郡で商業及び野菜栽培に女性が積極的なのは、これが原因と考えられる。

しかし、女性は各種活動における信頼度、動員力、組織力等の能力を認められていながら、土地の権利の不在、金銭的なキャパシティの不足、クレジットへのアクセスの不在、各種講習等への機会の不在、家事等に追われて時間がない等の問題が障害となり、活動が阻まれている場合が多い。

女性の植林活動に関しても、土地の使用権が大きな問題となっている。国の法律では女性にも土地の使用権は認められているものの、実際には古くからの慣習法に乗っ取り女性の夫が土地の権利を持っており、村落評議会等に訴えても、認められない場合が多い。

13) 住民ニーズ

住民への聞き取りから、各郡における問題に対する解決策として、以下の項目があげられた。(番号は優先順位)

<ジャムニャジョ郡>

1. セネガル水利網にそった配水整備
2. 多目的及び薪炭材用植林
3. 融資
4. 農業機具
5. 市場開設
6. トイレの普及
7. 牛の肥育
8. 識字教室開設
9. 早生改良品種の導入

<フィムラ郡>

1. 井戸の掘削
2. 塩害防止用堤防建設
3. 多目的及び薪炭材用植林
4. 農業機具
5. 融資
6. 早生改良品種の導入
7. トイレの普及
8. 市場開設
9. 害虫防止用器具
10. 診療所開設

<パオスコト郡>

1. 井戸の掘削
2. 多目的及び薪炭材用植林
3. 農業機具
4. トイレの普及
5. 融資
6. 早生改良品種の導入
7. 牛の肥育
8. 害虫防止用器具
9. 識字教室開設
10. 土壌改良

- 1 1. 牛の肥育
- 1 2. 土壌改良
- 1 3. 識字教室開設

(3) 社会ジェンダー調査報告会

社会ジェンダー調査の調査結果は、3月31日に森林局長を始めとする本プロジェクトのカウンターパート及び合同委員会メンバーを対象とした報告会にて発表された。

(出席者15名、明細は付属資料3-5参照)

当初の予定ではこの報告会は郡レベルの農村普及センター職員も招待し行われるはずであった。しかしセネガルの慣行では、通常プロジェクト等の決定機関である中央レベルの会議等に実施機関である郡レベルの職員が同席することはあり得ないため、今回は招待できないということが判明した。あえてどうしても郡レベルの職員を招待するとしても、まずその上のレベル(中央、州、県)全てに話しを通してからでなければならず、中央レベルで協力の締約を結んでいない現段階では招待できないということであった。

これに関しては森林局より「中央レベルにて決定された事に関して具体的な対応を協議する場合は別に設けられるのが普通」であるので、現地調査時に協議の場を設けることで対応する、という提案がなされ、天谷調査員が現地調査時に各地で協議することとなった。

報告会では森林局長の挨拶のあと、コンサルタント「SENAGROSOL」の社会経済調査責任者より調査結果が発表され、また調査結果に基づくプロジェクトへの提言が行われた。

プロジェクトへの提言は社会ジェンダー調査に基づいたもので、必ずしも林業関連の活動に限ったものではなかったため、出席した森林局職員の中から「このプロジェクトは林業プロジェクトなので井戸掘りなどはできない」「村落振興はプロジェクトの対象ではないので、林業活動以外の活動を提案しても意味がない」等のコメントが出された。

これは、本プロジェクトの草案がセネガル側で提出された当初は林業振興活動のみに重点を置いた計画案であったこと、そしてその後本プロジェクトに関してセネガル側で改良された資料が作成されておらず、森林局職員の中によく情報が伝達されていなかったことが原因であった。そのため、会議の席で調査員よりミニッツに基づいて本プロジェクトの目標・成果等を説明し、後日森林局より関係者にミニッツのコピーを配布してもらうということで対応し解決した。森林局PAPF担当とは、今後早急にプロジェクトに関する資料を作成する必要を確認した。

この後出席者より、配布した調査結果資料のボリュームが多いため、熟読してから改めてディスカッションを行ったほうが中身の濃い議論になるとの意見が多く出されたため、4月6日(月)に再度会議を行うこととなった。

4月6日の会議では、各出席者より以下の点について専門分野の視点からさまざまな意見がかわされ、プロジェクトの活動が村落林業を中心とした総合的なアプローチという事をふまえ、今後の各分野の協力の重要性が確認された。

・プロジェクトの枠組み・活動内容について

村落林業活動のみに限られず、農業・畜産・村落振興も視野に入ったプロジェクトであるため、活動内容の柔軟性や、参加住民の過半数を占めると予想される女性への配慮（労働軽減対策、女性対象プロジェクト実施、その他）等が必要である。

・プロジェクト対象地域での水の確保の問題

対象地域はどこも深刻な水不足の問題を抱えており、この問題をクリアせずに林業活動は難しい。そのためプロジェクト対象村落の選定時には、水の使用可能量や水の確保に対する配慮を行う必要がある。また、必要に応じて井戸の掘削等の可能性についても考慮する必要がある。

・プロジェクト対象地域での住民のニーズについて

住民のニーズは水の確保、農業機具、融資等多岐に渡っており、林業のみに限られていないため、村落林業関連活動を推進するに当たり、これら住民のニーズに何らかの形で配慮対応していく必要がある。

6-2. 対象地域の状況及びプロジェクトへの提言

(1) 現地視察調査

ローカルコンサルタントによる社会ジェンダー調査の結果をふまえて、プロジェクト対象地域の現地視察調査を行った。

現地視察調査の目的は、実際に現地を視察すると同時に社会ジェンダー調査結果からの提言を基にCERP職員等と協議し、具体的な活動の実施体制及び活動項目の妥当性の確認を行うことである。

今回の視察調査地域は、事前調査時に調査を行ったフィムラ郡は時間の関係から割愛し、前回訪問しなかったパオスコト郡及びジャムニャジョ郡のみとした。

現地では州森林局及び郡庁を表敬、また各郡のCERPで情報を収集した。その後ローカルコンサルタントの調査した村落の一部と、調査対象とならなかった村落を訪問し、村長・男性グループメンバー・女性グループリーダー等のキーパーソンにインタビューを行った。

(*印はコンサルタントの調査した村落)

調査村落名	パオスコト郡	バルケベリ村 (Barkeberi)
〃		デルタディ・ンジャイエネ村 (Dertady Ndiayene) *
〃		ンデメネ村 (Ndemene)
	ジャムニャジョ郡	ドゥガール1村 (Dougar 1) *
〃		デニ・ババカール・ジョップ村 (Deni Babacar Diop)
〃		ゴロム2村 (Gorom 2) *

1) 対象地域の様子

<ジャムニャジョ郡>

家屋のほとんどはコンクリートでできており、電話や電気の入っている家庭もある。道路沿いには商店や地元のレストランも見られる。飲料水は浅井戸の使用が多いが、水道（公共水栓）が設置されている地区もある（有料）。地域によっては給水塔の建設が原因で井戸の水量や水圧が減ってしまい、水不足などの問題が起きている村落も見られた。野菜や果樹栽培により生計を立てている世帯が多いので、飲料水だけでなく

灌漑用水不足もかなり深刻な問題となっている。

料理用燃料には薪だけでなく木炭やガスも普及している。薪は購入するケースが多い。ガスの使用が増えてきていることから、改良カマドの普及活動は行われておらず、関心度も低い。ミレット製粉機が入っている村も多い。

<パオスコト郡>

ムーリッド宗派の有名な指導者の母親マム・ジャラ・ブツの出身地プロカン村があり、かなり宗教色の強い地域といえる。毎年4月15日のマム・ジャラ・ブツの命日には、多くの信者が巡礼にやってくる。

樹木の伐採が進んでおり、雨量が年間700～800mmあるにもかかわらず、木があまり見あたらない。パオスコト郡南部に位置する国の保護林にさえまばらな状態であった。

家屋は日干し煉瓦作りの伝統的なタイプが多く見られる。一般に電気は普及していない。訪問した各村にある浅井戸はどこもフタがなく、外からのゴミ・ホコリが入り大変不衛生であった。また家畜にも井戸の周りで水をやるため、井戸周りが排泄物等で汚れていた。他に清潔な深井戸等はないため、これら浅井戸のごった水を飲料水としている。

木がないため薪の確保が難しい上、薪を購入する余裕のない家庭が多いため、燃料には牛糞も多く使用されている。改良カマドが使用されている村落も多い。改良カマドは諸々のプロジェクトで紹介された他、識字教育の一環で紹介されることも多く、薪の消費を減らすために普及を希望する村落が多い。

ミレット製粉機は各種のプロジェクトとして郡全体で8ヶ所に導入されており、ニオロ県でメンテナンスもための技術者も確保されている。

トイレはあっても家の庭に簡単に浅い穴を掘っただけという家庭が多く、雨期には大変不衛生になるという。

2) 女性グループ活動の状況

<ジャムニャジョ郡>

ドゥガール1村の女性グループには153人のメンバーが登録されている。この村では水不足のため野菜栽培を行うことができないため、G I E (Groupement d'interet economique: 経済利益グループ)を組織し、調味料等を工場から大量に安く仕入れて販売したり、地方へ行って工芸品やマンダリンを仕入れて販売したり、と熱心に商売を行っている。地方へ外出できないメンバーはレース編みでテーブルクロス等を作って販売している。また家族省のプロジェクトからミレット製粉機が与えられ、活動が行われている。

デニ・ババカール・ジョップ村の女性グループは37人。メンバー所有の建物の一室を借りて、GROCEF (Groupe de consultation et education formation) という政府のプロジェクトによる識字教室を行っている。現金収入活動としては、昨年までは野菜栽培をしていたが、昨年の雨期に堰が壊れてしまったため、今年は畑が使用できないという。現在は果物や野菜の保存食作りを行っている。材料は自家栽培した果物ではなく、購入した材料を使用している。OXFAMの資金を得て商店を建設・経営していたこともあるが、泥棒等の問題が多く発生し、現在はモーリタニア人に商店を賃貸してい

るという。

ゴロム2村の女性グループは41人。識字教室のほか、野菜栽培、養鶏等が行われている。鶏舎、畑、井戸、農機具等はカナダの団体の援助と自分たちの積み立てにより作られたという。野菜栽培では、ジャガイモ、トマト等を共同で栽培している。これによる利益は他の活動に使用したり、積み立て、借入金の返済にあてられている。また畑の一部は個人で使用していいことになっており、各自ピサップ等を栽培して収入としている。今後は労働を軽減するために、水汲み用のモーターポンプを購入したいという。

これらの女性グループに望む活動を聞くと「商売」という答えが多く返ってきた。ただし商売を始めるための資金を借り入れるのが難しく、実行できずにいる場合が多いという。

<パオスコト郡>

バルケベリ村には女性グループは存在するが、伝統的な青年団の中の女性の集まりといった形で、正式な組織作りはされていない。水不足で野菜栽培はできないため、活動は週4回の識字教室と共同の畑、植林となっている。識字教室の一環として改良カマドが普及されており、多くの女性が使用しているという。ミレット製粉機はない。

ンデメネ村でも水不足から野菜栽培は行われていない。しかし女性の活動は活発で、識字教室、共同の畑、苗畑、植林、商売、穀物銀行及び牛の肥育を行っている。穀物銀行や商売に関しては帳簿をつけて管理している。改良カマドは普及されたことがない。植林用の土地を3ha持っており、毎年植林しているが、金網がないために動物に苗を食べられてしまい、植林面積が増えて行かない。ミレット製粉機はあるが、故障が多いのが問題という。

デルタディ・ンジャイエネ村の女性グループには40人のメンバーがおり、女性のため1haの植林地がある。ここも野菜栽培は水不足のため難しく、現金収入活動としては穀物銀行、ミレット製粉機が行われている。その他の活動としては、識字教室、苗木生産や防風林植林も行われている。また改良カマドの普及も行われており、多くの女性が使用している。

(2) 考察

1) ジャムニャジョ郡

ジャムニャジョ郡の特徴は、ダカール近郊のため生活が都市化しており、各種情報量が多く、生活の現金依存度が高いことである。主な経済活動は販売を前提とした野菜栽培等であり、地域によっては水道（公共水栓）があること、現金収入によって食料、薪、その他生活用品等を購入する傾向が高いことなど、他の2郡とは全く違ったパターンとなっている。これらは、薪や飲料水等に対する関心度が他の2郡に比べると低いものに対して、現金収入を得るための野菜栽培に欠かせない灌漑用水への関心度は高いというアンケート結果にも見ることができる。

既存のグループに関して言えば、野菜栽培や商売といった活動への希望が聞かれたが、これは近くにダカールという市場が確保されていることが大きい。しかし、グループとして成功している例も見られるが、全体的にはまだまだ多くのグループで組織作りや資金等の支援の必要性は高い。

賃金労働や商売等で日中村を離れている人口も多いため、プロジェクト活動をするに当たっての活動時期や時間帯を考慮する必要がある。

女性に必要な活動としては大きく3つ、収入向上（野菜栽培、商売、染め物・裁縫等、保存食作り、製塩、養鶏）、労働軽減（ミレット製粉機、ベビーシッター）、教育（識字教室、各種講習）が挙げられる。また、各種活動開始及び維持のために、資金貸付等の支援が必要と思われる。

なお、ジャムニャジョ郡は農村地帯に比べて一般的に土地へのアクセスが非常に悪いので、植林などの活動の際には注意が必要である。

2) フィムラ郡、パオスコト郡

フィムラ郡、パオスコト郡は共に農業を中心とした地域であり、伝統的な農村の生活様式が強く残っている。農業生産に頼っているため現金収入が少なく、生活の自然資源依存度が高いにもかかわらず、降雨量の減少、土地の劣化等自然条件の厳しさから生活はますます難しくなっている。各種技術や情報へのアクセスも悪い。

しかしそのためにかえって自然資源管理や生活向上等に対する関心度は高い。住民アンケートでも、特に女性では「自然資源管理の責任は民間（NGO／個人／住民グループ）が持つべき」と考えている人が30～50%以上を占め、自然資源管理活動を含んだ各種活動への意欲が強く感じられる。今後各種プロジェクト活動を行うにあたって、住民が自らのプロジェクトとして積極的に関わっていく可能性が高いと思われる。

どの村にもグループで共同作業を行うという伝統があるため、グループ活動を行う、ということには慣れており、さまざまなグループが試行錯誤を繰り返している。しかし、伝統的な村のグループの枠組みだけの場合、活動に対しての計画や責任の所在等が曖昧になりがちで、活動の成果が見えて来ない場合も多い。現在各種活動を積極的に行って成果が上がっているグループは、そのほとんどが以前にプロジェクト等により組織作りや活動基盤作りにおける支援が行われたグループである。つまり、住民グループの組織作りや知識普及を含んだ活動が、持続性を高める上で欠かせないと考えられる。

女性の活動に関しては、フィムラ郡・パオスコト郡は農業中心の地域であり、女性の活動を考えるときには伝統的な家庭の中での役割や責任を無視できない。女性の仕事の流れは時期が決まっており、雨期は畑仕事と家事の両方で忙しく、また乾期の1月から3月始めまでは結婚やさまざまな伝統的行事が続き、活動には適していない。

ただし、知識普及等であれば、夜間を利用すれば問題は少ないようである。

既存の女性グループ活動では水の問題が大きく、野菜栽培を希望しても行えないケースが多く聞かれた。そのため水を必要とせずに現金収入を上げることのできる穀物銀行やニーム油による石鹸作り等の活動に人気が見られた。

識字教室等知識普及活動への参加にも熱心な様子が見られた。識字教室は多くの村落に存在しており、特に女性にとって、管理能力の向上という意味において欠かせない。最近では、いくつかの識字教室では読み書きを教えるだけでなく、実際に役立つ知識普及を兼ねた内容の授業を行っている。時間的な配慮という意味において、これらの識字教室の場を活用して知識普及を行うことも有効であると思われる。

改良カマドの普及に関しては、薪の確保が年々難しくなっていることから、設置を望む女性は多い。メンテナンスも含めた視点からの普及が必要と思われる。

農村部では有用な知識・技術等へのアクセスが悪いので、現金収入活動も重要ではあるが、まず各種の問題に対してどのような解決策があるのか知識普及を行うことが大切である。具体的には、識字教室、家族計画・ジェンダーの講習、改良カマド普及、保存食講習、ニームの油による石鹸作り、染め物・裁縫、苗木作り講習、野火防止講習等へがあげられる。

3) ジェンダー配慮

イスラム教が多数を占める背景から、ジェンダーによる役割ははっきりと分かれている。公共の場で女性が男性に意見することは難しく、決定権を握る範囲は家事、子供（女子）の教育といった狭い範囲に限られている。しかし最近では女性が商売等で経済力を付けて来たことに関連して女性の家庭内での権限も大きくなってきているという。

男性の間でも「女性は男性より良く働く」という認識は見られた。また、男性は女性が現金収入を得ることで生活が楽になるため、女性が各種活動を行うことに反対はしない。しかし、どんなに女性が忙しく働いていても男性が手伝うことはなく、また畑仕事等で男性が忙しければ、女性は手伝うのが当然と思われている。このような背景から、プロジェクトが開始したあと活動による仕事量が増加することにより、女性の負担が大きくなることが予想されるため、女性の労働軽減への取り組みは大変重要である。アンケートでも水や薪への女性の関心度が高く、毎日の生活のなかで多くの労力や時間を占める問題であることが伺える。これらの仕事が軽減できれば女性に時間的な余裕も増え、自然資源管理活動への参加促進につながる可能性が大きいと思われる。

概して女性は自然資源管理や生活向上に対して関心が深く、各種活動に積極的な様子が見られる。これら女性のやる気を上手く活かして、具体的な成果をあげることが、活動自体を活発化させると同時に、女性自身のエンパワーメント及び伝統的なイスラム社会の中での女性に対する意識・イメージや地位の向上に貢献すると思われる。

4) 住民参加型アプローチ

本プロジェクトを実施する際には、まずこれら地域の傾向・住民の指向・ジェンダー配慮等の要因を考慮した適切な実施計画作りが必要である。そのためには住民参加型のアプローチによって、まず住民の希望やプライオリティーを話し合い、ニーズを的確に把握し、その上で住民がより興味を持って積極的に取り組める計画案を作成する必要がある。また実施に際しては、住民自らが実施者としての自覚を持って取り組めるような体制作りが必要である。

そのためにはセネガルで普及している住民参加型手法のMARP（英語名：Rapid Rural Appraisal）を用いることが効果的と思われる。MARP手法は森林局やCERPでトレーニングが行われており、導入が容易であると思われる。

1) GAD分野計画案

セネガル国内総合林業開発計画 社会調査/GAD分野 PO案

目的	活動	指標	指標の入手先	活動の時期
<ul style="list-style-type: none"> 燃料/森林資源の節約 女性の労働軽減 	<ul style="list-style-type: none"> 改良カマドの普及 	<ul style="list-style-type: none"> 改良カマドの増加数 薪/炭の使用量の減少 	<ul style="list-style-type: none"> 実施報告書/月次報告書 アンケート調査 	乾期
	<ul style="list-style-type: none"> 薪の代替燃料の講習 	<ul style="list-style-type: none"> 講習実施回数/参加人数 代替燃料の使用の有無 薪の使用量の減少 	<ul style="list-style-type: none"> 実施報告書 アンケート調査 	乾期
<ul style="list-style-type: none"> 生活環境改善 女性の労働軽減 	<ul style="list-style-type: none"> 井戸の掘削 	<ul style="list-style-type: none"> 掘削した井戸の数 1日1人当たりの水量変化 水汲みの回数/距離の変化 	<ul style="list-style-type: none"> 実施報告書 アンケート調査 	乾期
	<ul style="list-style-type: none"> 井戸の整備/改修(ポンプ/日除けの設置、修理等) 	<ul style="list-style-type: none"> 改修した井戸の数 	<ul style="list-style-type: none"> 実施報告書 アンケート調査 	乾期
<ul style="list-style-type: none"> 生活改善 	<ul style="list-style-type: none"> 簡易トイレの設置 	<ul style="list-style-type: none"> 簡易トイレの設置数 	<ul style="list-style-type: none"> 実施報告書 	乾期
	<ul style="list-style-type: none"> 衛生教育 栄養知識/料理講習 ジェンダー知識普及 	<ul style="list-style-type: none"> 普及活動回数 出席者人数 普及内容の理解度/効果 	<ul style="list-style-type: none"> 実施報告書 アンケート調査 	乾期
<ul style="list-style-type: none"> 住民組織強化 	<ul style="list-style-type: none"> 住民組織枠組みの明確化 	<ul style="list-style-type: none"> 住民組織枠組みが登録されている内容と一致 	<ul style="list-style-type: none"> グループ登録簿類 	プロジェクト開始時
	<ul style="list-style-type: none"> 住民参加による活動内容の決定 	<ul style="list-style-type: none"> 活動及び指標に住民の意見が反映されている 	<ul style="list-style-type: none"> 活動計画書 実施報告書 アンケート調査 	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト開始時 毎年1度
<ul style="list-style-type: none"> 住民活動の自立性強化 	<ul style="list-style-type: none"> 住民リーダー等に対する会計/小規模事業管理研修 	<ul style="list-style-type: none"> 研修回数/受講者数 研修で学んだ内容が活動に活かされている 	<ul style="list-style-type: none"> 実施報告書 受講者レポート/テスト アンケート調査 	
	<ul style="list-style-type: none"> 住民の農村審判問 	<ul style="list-style-type: none"> 訪問回数 参加者数 訪問場所/テーマ 	<ul style="list-style-type: none"> 実施報告書 アンケート調査 	
	<ul style="list-style-type: none"> 農村教室支援 	<ul style="list-style-type: none"> 支援した識字教室数 出席人数 教室開催頻度 識字教育の具体的な効果 	<ul style="list-style-type: none"> 実施報告書 アンケート調査 識字テスト 	通年

目的	活動	指標	指標の入手先	活動の時期	
現金収入向上	活動	指標	指標の入手先	活動の時期	
	・ミレット製粉事業	<ul style="list-style-type: none"> 製粉機使用時間/日 製粉量 キロ/日 機械の故障頻度 収益(収入/経費明細) 	<ul style="list-style-type: none"> 管理ノート、会計帳簿 アンケート調査 	通年	
	・石鹼作り	<ul style="list-style-type: none"> 活動の頻度 収益(収入/経費明細) 参加人数 	<ul style="list-style-type: none"> 月次報告書 会計帳簿 アンケート調査 	乾期	
	・次め物/織縫				
	・工芸品				
	・野菜園	<ul style="list-style-type: none"> 投増額/生産量 収益(収入/経費明細) 販売量/自家消費量 労働時間 	<ul style="list-style-type: none"> 月次報告書 アンケート調査 	乾期	
	・牛の肥育	<ul style="list-style-type: none"> 飼育数 収益 病気等の管理 	<ul style="list-style-type: none"> 月次報告書 会計帳簿 アンケート調査 	通年	
	・穀物銀行	<ul style="list-style-type: none"> 収益(収入/経費明細) 保管状態 	<ul style="list-style-type: none"> 月次報告書、会計帳簿 アンケート調査 	通年	
	関係者 (Agent) を訓練する	・ジェンダー研修	<ul style="list-style-type: none"> 研修参加人数 研修実施回数 研修内容の理解度/効果 	<ul style="list-style-type: none"> 実施報告書 アンケート調査 	
		・住民参加型手法 (MARP) 研修	<ul style="list-style-type: none"> 研修参加人数 研修実施回数 研修内容の理解度/効果 	<ul style="list-style-type: none"> 実施報告書 アンケート調査 	

(3) プロジェクトへの提案

現地コンサルタントによる社会ジェンダー調査の結果と報告会での関係者のコメント、及び現地視察結果／考察をふまえ、プロジェクトに対する提案を、①社会調査／GAD分野計画案、②活動へのジェンダー配慮案、③住民グループ組織作りのガイドライン案、④住民参加型手法を取り入れたプロジェクト内部モニタリング評価システム案、の4つに取りまとめた。

2) 活動へのジェンダー配慮案

1. グループの枠組み

a. 役員の半数を女性にする

女性は男性に意見することが難しいという文化的背景をふまえ、活動に女性の意見が反映されやすい環境を作るために、役員の半数は女性にすることを条件とする。

b. 会計担当を女性にする

活動において女性のエンパワーメントを促進するためにも、会計は女性の受け持ちとする。会計係が複数の場合は最低その半数を女性とする。

2. グループ活動

a. 活動内容に女性の意見も反映するように配慮する

さまざまな文化的背景から、参加型ワークショップにおいて女性が意見を出せない場合や意見を出しても優先されない場合等が予想される。そのため、MARPのアニメーターに女性を起用するなど女性が発言しやすい環境作りや、必要に応じてワークショップ以外に別の機会を設けて女性の希望を聞くなどの配慮を行い、活動計画案に女性の意見を反映させる。

b. 講習等を女性も受けられるように配慮する

一般に女性は男性より家事その他の仕事量が多く、講習を受ける時間的余裕のある時期が男性に比べて限られてくる。そのため講習等の日程に女性の都合を考慮したり、必要に応じて男女別に講習等を行う等の配慮を行い、女性が講習を受けやすい環境を作る。

c. 女性が過重労働にならないように配慮する

一般に女性は薪探し、水汲みなど、すでにかかなりの仕事量を抱えている。プロジェクトの活動が増えることでさらに労働量が増えることになるのを避けるために、現在の労働を軽減するような活動（ミレット製粉機、井戸の改修、改良カマド等）を組み合わせることで、過重労働にならないような配慮を行う。

d. 活動による利益が女性にも回るように配慮する

森林・環境保全活動への女性の関わりは深く、実際の活動に占める女性の割合は高い。そのため、各種活動から得られる利益の配分方法等に配慮を行い、女性にもその利益が公平に配分されるようする。

3) 住民グループ組織作りのガイドライン案

1. 住民グループメンバー登録

住民グループは、以下について明確に枠組みを定め、プロジェクトと契約を結ぶ。なお、役員はその半数を女性とする。

(1) 役員：代表、副代表、書記、会計係 等

(2) 活動メンバー全員

これらの登録の変更があった場合には、すみやかに登録の変更を行う。

2. 活動別のメンバー登録

グループは、各活動に関わるメンバー及び責任者をそれぞれ登録し、活動における役割分担等を明確に決定する。またメンバーの加入／離脱、責任者の変更等があった場合にはすみやかに登録変更を行う。

3. 活動による利益の配分

グループは各活動により生じる利益についての配分方法を、予めメンバーの合意を得て明確に定める。

4. 活動の決定

グループは1年毎の活動内容及び達成目標を設定する。

5. 活動の報告

グループは毎月1度活動レポートを作成し、プロジェクトに提出する。また年に1度ディスカッションによる評価を行い、次年度の計画を策定する。

4) 住民参加型手法を取り入れたプロジェクト内部モニタリング評価システム案

本プロジェクトでは、住民自ら計画作りに参加することが活動の持続性につながるという考えから、住民参加型手法(MARP)による活動内容の詳細決定を行う。また、計画作りだけでなく、活動への参加意識を高めるためにも、活動の効果(指標)に対して、住民も参加した形で内部モニタリングを行い、活動の進捗状況を住民にフィードバックする必要がある。そのシステム案は以下の通りである。

1. ベースライン調査

プロジェクトを実施する対象村落群(テロワール)が決定された段階で、ベースライン調査用個別アンケートのみでなく、MAR P手法による参加型村落調査を行いテロワールの基本的な社会・生活状況及び森林に関する状況を把握する。

またMAR P手法により住民のニーズを把握すると同時に住民自らテロワール内の具体的な活動計画及び詳細な目標値(評価の指標)の設定に参加してもらう。

MAR P手法のアニメーターは基本的にMAR P講習を受けたCERP職員及び森林局職員であるが、必要に応じて経験豊富な外部コンサルタント/NGOなどを起用する。

2. モニタリング

毎月テロワールを担当するCERP職員及び住民グループの代表にそれぞれ活動報告を提出してもらい、これにより活動の進行状況を把握する。報告書式については、活動項目及び目標等を記入した統一フォーマットを準備する。

また、専門家も随時テロワールを巡回し、プロジェクトの進行状況及び問題点等を把握する。

3. 評価

毎年1回、プロジェクト対象のテロワール（村落群）にてプロジェクトの活動についてのアンケート調査を行う。その結果を取り入れて住民とのワークショップにてディスカッションを行い、1年の活動の評価及び次年度の詳細計画を行う。

4. インパクト調査

2年に一度、プロジェクト対象テロワールにてアンケート調査を実施し、毎月のモニタリング及び毎年の評価結果と合わせてプロジェクトのインパクト分析を行う。

なおこのインパクト調査は客観性を高める必要から、森林局職員等内部関係者には依頼せず、民間コンサルタントに依頼する。

調査の結果は住民とのワークショップでフィードバックする。

5) ベースライン社会調査／インパクト調査

プロジェクト開始に当たって行うベースライン調査及びプロジェクトのインパクト調査の質問票を作成した。（付属資料3-1, 3-2参照）

ベースライン調査は村長やキーパーソンから村落の状況を把握するための「村落調査表Questionnaire:Village」と、世帯を対象とした「世帯質問票Questionnaire:Menage」、及び世帯の中の男性（通常世帯主）と女性各1名ずつを対象とした「個人質問票Questionnaire:Individu」の3種類とした。

インパクト調査は各世帯男女1名ずつを対象とした「インパクト調査：個人質問票Etude d' Impact: Questionnaire Individu」を作成した。

どちらの調査も質問票の分析だけではなく、日頃の活動モニタリングによる分析及びMARPによる住民参加型ワークショップの結果等を総合して、最終的な分析・判断を行うものとする。

7. 他援助機関との連携

オランダによるセクター支援プログラムでは、地方レベルの実務には直接に関与しないため、投入資金は森林局本局または各州事務所の裁量で配分されるものと思われる。支援分野・地域の分担を事前に協議するなどの具体的な提案は今回聴かれなかったが、プロジェクト側の動きを遅滞なく伝えていくことで基本的な連携は保ち得よう。

8. プロジェクトの基本計画案

8-1 PDM案

事前調査報告書のプロジェクト基本計画案を基に、短期調査の結果を踏まえて別表の通りPDM案をとりまとめた(表8-1参照)。

8-2 全体活動計画案

上述の調査結果を踏まえて各調査員の活動案を突き合わせた原案を作り、森林局側と調整の上、別表の通り計画案をとりまとめた(表8-2参照)。

表8-1 セネガル総合林業開発計画P.D.M案

プロジェクトの要約	指標	指標データ入手方法	外部要因
<p>上位目標： プロジェクトで有効性が実証された村落林業・村落振興の開発モデルが普及する</p> <p>プロジェクト目標： 地域住民が主体となって村落資源の管理と利用を行う村落林業・村落振興の普及モデルが開発される</p>	<p>モデル情報の他地域での活用状況</p> <p>村落林業実施マニュアルの完成度（提出された普及モデルのプロジェクト展開地域における適合度/汎用性） (同地域での社会経済指標値の改善)</p>	<p>プロジェクト終了後の影響評価レポート（=他地域への情報提供件数、適用数および成果）</p> <p>第三者による事業実施マニュアル評価レポート</p> <p>モデルの検討・実証地域でのインパクト調査報告書</p>	<p>モデルの検討・実証期間中に地域の気象条件、国の経済状況が著しく悪化しない</p>
<p>成果： 1. 地域住民を実施主体とする村落林業・村落振興事業が持続的に運営される（プロジェクト期間中および終了後の自立発展性）</p> <p>2. 開発された村落林業・村落振興モデルの普及を担う普及関係者が育成される</p>	<p>1-(1) 左記事業の順調な運営と、実施住民の経済状態の改善</p> <p>1-(2) 対象住民らの技術・経営能力の向上（=2.）</p> <p>1-(3) 住民らの長期展望の獲得（地域整備計画における現在位置の把握）</p> <p>2-(1) 普及スタッフらの左記事業展開の手順、住民参加型開発手法への習熟度</p> <p>2-(2) 普及スタッフらの村落林業関連技術等の向上度</p> <p>2-(3) 住民リーダーらの事業運営管理能力および村落林業関連技術等の獲得度</p>	<p>1-(1) モニタリング報告書、インパクト調査報告書</p> <p>1-(2) 上記報告書類（技能テスト、事業運営状況）</p> <p>1-(3) 上記報告書類（意識調査）、地域整備計画策定数</p> <p>2-(1) モニタリング報告書（研修受講者数、事業の立ち上げ・運営支援状況）</p> <p>2-(2) 同上（事業への技術支援状況）</p> <p>2-(3) モニタリング報告書（研修受講者数、各種事業の運営状況）、インパクト調査報告書（技能向上の成果確認）</p>	<p>モデル検討・実証期間中に気象条件が著しく悪化しない</p> <p>国の経済状況に極端な変化が生じない</p> <p>予測を越えた住民間の紛争が起らない</p>
<p>活動： 1. モデル開発と実証</p> <p>1-(1) モデル地域を選定し、カウンタートメント機関による住民を主体とした村落林業・村落振興活動を支援する</p> <p>1-(2) 上記の活動を通じ、村落林業・村落振興活動の運営マニュアル及び技術マニュアルを作成する</p> <p>1-(3) 開発された村落林業・村落振興モデルの有効性を2~3の地域で実証する</p> <p>2. 関連機関および住民リーダーの訓練</p> <p>村落林業・村落振興モデルの普及と支援を担う政府職員および住民リーダーを訓練する</p>	<p>投入： ＜日本側＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門家派遣 ・長期専門家（3名） ・村落林業、村落振興、社会・ジェンダー・アット・バイ・及び業務調整は専門分野と兼任 ・短期専門家 ・カンクバート研修員受入 年間2名程度（75万円程度） ・機材供与 ・ローコスト負担事業 造林対策費、啓蒙普及活動費 	<p>＜セネガル側＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カンクバート配置 ・土地・施設の提供 ・ローコスト負担 	<p>前提条件：</p>

表 8-2 セネガル総合林業開発計画 全体活動計画案

活動項目	内容
1-1. 住民による村落林業・村落振興活動を支援する	<p>(1)対象地区の選定 (各郡3カ所の "Terroir")</p> <p>(2)選定された地区の土地利用図作成</p> <p>(3)各地区の住民による地域整備計画の策定</p> <p>(4)地元、郡、プロジェクト本部による整備計画の認証</p> <p>(5)実施協定の締結 (支援条件、実施グループおよびメンバーの確認)</p> <p>(6)整備計画の実施：(小規模事業例)</p> <p>a. 基盤設備の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> - 井戸の掘削・改修、配管付き貯水槽の設置 - 既存の深井戸からの導水 - 手動または動力ポンプの設置 - 貯水堰の改修 - ミレット製粉機の修理または導入 - 多目的作業スペースの設置 <p>b. アグロフォレストリー活動</p> <ul style="list-style-type: none"> - 住民苗畑の整備：苗木生産、堆肥作り展示 - 飼料用樹種の利用促進 - 住民グループによる植林：薪炭材、用材、混牧林、緑陰としての利用 - 個人による植樹活動の奨励：防風林、生け垣、耕地区画並木 - 有用樹種の活用 (<i>Moringa</i>, <i>Acacia senegal</i>, <i>Parkia</i>, <i>Cordyla</i> など) <p>c. 自然資源の適正管理</p> <ul style="list-style-type: none"> - 天然更新の推進 - 土壌浸食防止：防風林、生け垣、石積みなど - 野火・盗伐防止対策の強化 (保護規則の確立) - 改良かまどの利用 - 学校でのデモンストレーション活動 <p>d. 果樹・蔬菜栽培</p> <ul style="list-style-type: none"> - 収穫期の異なる果樹品種の導入 - 蔬菜作付け時期の調整 - 蔬菜新作目の導入 - 収益性果樹・蔬菜類の混植 <p>e. 天水耕作の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> - 適正耕法の奨励 - マメ科飼料木の栽植とバルカージによる耕地肥沃化 - 早生改良品種の導入 <p>f. 生産物の有効利用</p> <ul style="list-style-type: none"> - 販路の確保 (市場動向の把握) - 簡易輸送手段の投入 - 蔬菜・果物の加工 <p>g. 収入向上活動</p> <ul style="list-style-type: none"> - 牛・羊の肥育 - 養鶏 - 穀物銀行の創設 - 農村金融及びそれによる小商いの賦活化 - 各種手工業の支援：石鹸、染め物、裁縫 <p>(7)モニタリング</p> <ul style="list-style-type: none"> - 小規模事業のモニタリング

活動項目	内 容
1-2. 村落林業・村落振興事業の実施マニュアルを作成する	(1) ベースライン調査およびインパクト調査を実施する (2) 村落林業・村落振興事業の立ち上げ・運営・評価マニュアルを作成する (3) 村落林業・村落振興事業のモニタリング・評価マニュアルを作成する (4) 主な小規模事業の技術マニュアルを作成する
1-3. 開発された村落林業・村落振興事業促進モデルの有効性を実証する	(1) 実証地域を選定する (2) 住民による地域整備計画の策定を支援する (3) 整備計画を認証し、実施協定を締結する (4) 計画内容を実行しつつ必要に応じてモデルを補正し、地域、指導機関、プロジェクト本部での認証を図る
2-1. 村落林業・村落振興事業の実施を指導・支援する森林局及び関係機関の職員を訓練する	(1) 総合農村普及センタースタッフの住民参加型調査・指導手法 (MARP) 研修 (2) 総合農村普及センターの報告業務担当者研修 (モニタリング・評価) (3) 森林局・総合農村普及センタースタッフのジェンダー配慮研修 (4) 総合農村普及センタースタッフの技術補完研修 (5) 視察研修
2-2. 村落林業・村落振興促進モデルの普及を担う住民リーダーを訓練する	(1) 選ばれた対象地区住民リーダーの自然資源適正管理に係る研修 (2) 小規模事業実施グループリーダーへの事業管理運営・報告業務に係る研修 (3) 小規模事業の実施に当たる住民リーダーへの各種技術研修 <ul style="list-style-type: none"> - 各種耕作技術、堆肥作り - 自然資源管理、土壌保全 - 農産物の価格動向把握に関する啓発 - 農産物加工・保蔵 - 会計管理、農村金融 - 穀物銀行の設立・管理運営 - 代替燃料技術 - 統合型識字教育 (寄生虫禍と簡易トイレ、栄養改善、ジェンダーに関する啓発) - 染め物、裁縫、石鹸作り技術 - 改良かまど作り (4) 視察研修
◇プロジェクト運営管理	(1) プロジェクトの進捗状況・成果に関するセミナーの開催 (2) プロジェクト活動のモニタリング

8-3 専門家派遣、研修員受入れ、機材供与、ローカルコスト負担事業の各計画案

(1) 短期専門家の投入

初年度に代替燃料技術（バイオマス利用など）、土壌保全技術等の専門家が現地の実情、有用資源のチェックに入れれば有益であろう。この他、先方からは車輛整備技術者の定期派遣の要請が出されている。

(2) 研修員受け入れ

研修員については年に2名程度、村落林業、林業普及、普及行政等の分野での受入れが考えられる。また、調査中に平成11年度分として2名の枠があることを説明、候補者の早急な指名を依頼した。

(3) 供与機材

これについては、下記の暫定案を添付する(表8-3)。現地滞在中に森林局より提示された必要機材リストは、公営苗畑中心の事業を想定したものと思われたため、今回作成した全体活動計画案の内容に則して見直すよう依頼しており、その報告が入り次第、双方のリストを突き合わせて再度検討する予定である。

表8-3 セネガル総合林業開発計画 必要機材 (案)

品目	単価 (千FCFA)	数量	金額 (千FCFA)	備考
A. 本部用機材 (1 FCFA=0.22 円)				
車輛	20,000	2	40,000	
パソコン	1,500	3	4,500	専門家用
パソコン	2,000	3	6,000	モニター用
プリンター	400	3	1,200	カラープリンター1台
PC ネットワーク一式	1,000	1	1,000	
コピー機	2,500	2	5,000	カラーコピー用1台
カメラ	1,000	2	2,000	
電話ファックス機	400	1	400	
電話機	200	2	400	
モデム	300	3	900	
スキャナー	500	1	500	
電圧安定装置	500	11	5,500	
発電機 (大)	2,685	1	2,685	本部バックアップ用
" (小)	600	2	1,200	現地講習会用
スライド映写機	500	2	1,000	"
ビデオ映写機	1,500	1	1,500	"
ビデオデッキ	500	2	1,000	講習・教材編集用
SPSS Base 他一式	2,500	1	2,500	アンケート集計解析用
GIS 一式	10,000	1	10,000	GPSデータ解析用
GPS	500	3	1,500	土地利用図作成用
机・椅子	400	5	2,000	
書類ロッカー	250	5	1,250	
車輛交換部品 (2台×5年分)			30,000	
B. 現場用機材				
タイプライター	600	4	2,400	
チェーンソー	600	3	1,800	生け垣剪定用
噴霧器	200	3	600	
冷蔵庫	800	3	2,400	種子保存用
電話機	150	1	150	フィルム連絡用
バイク 125 cc	1,800	8	14,400	4地区×2台
カメラ	200	4	800	
小計			144,635 FCFA	

C. 小規模事業関連経費

井戸改修・掘削	2,500	15	37,500	
製粉機及び作業場	3,000	9	27,000	
多目的作業スペース	8,000	9	72,000	
堰改修（土壌保全・水源涵養）	5,000	6	30,000	トラクタ借上げ, 蛇籠等
小規模苗畑一式	2,000	9	18,000	
簡易輸送手段	1,200	9	10,800	
簡易トイレ	200	9	1,800	
小 計			197,100	FCFA
総 計			341,735	FCFA

(4) ローカルコスト負担

現地補助スタッフに関しては、サイト数が多いこと、そのため専門家の出張が同時に分散して行われる可能性があることから、庶務係、秘書各1名、運転手1～2名の雇用が望まれる。補助要員に関する協議の他、森林局側には、事業に係るランニングコストの負担を依頼した。

9. 協力実施にあたっての留意事項等

2000年2月中旬に予定されている大統領選挙の前後には、郡庁や現場での直接の連携先である農村普及センターを始めとする地方の行政機関、末端行政組織である村落共同体の日常業務にかなりの影響が及ぶことが予想される。このため、事業の立ち上げに無用の停滞が生じないよう、作業計画を慎重に練る必要がある。

附 属 資 料
(短期調査)

付属資料 1 調査日程

・社会調査・G A D担当

- 3月21日(日) 成田発 → パリ着
 22日(月) パリ発 → ダカール着
 23日(火) JICA事務所挨拶/打合せ、日本大使館表敬
 24日(水) 社会・ジェンダー調査コンサルタント(SENAGROSOL)打合せ、森林局挨拶/打合せ
 25,26日(木,金) 森林局打合せ
 27,28日(土,日) 資料整理
 29日(月) 森林局、現地コンサルタント打合せ
 30日(火) 森林局、USAID、現地コンサルタント打合せ
 31日(水) 社会・ジェンダー調査報告会
 4月1日(木) 国家近代化省表敬、カナダ援助局自然資源担当官および
 オランダ大使館環境問題担当官聴取
 2日(金) 現地コンサルタント打合せ、協力隊員インタビュー
 3~5日(土~月) 計画案作成
 6日(火) 社会・ジェンダー調査報告に係る合同調整委メンバー会議
 7日(水) 森林局打合せ
 8日(木) ジャムニャジョ郡現地調査
 9~10日(金、土) パオスコト郡現地調査
 11日(日) レポート作成
 12日(月) 森林局打合せ
 13日(火) 現地コンサルタント打合せ
 14日(水) JICA事務所報告
 15日(木) ダカール発
 16日(金) パリ着、パリ発
 17日(土) 成田着

・協力計画担当

- 3月21日(日) 成田発 → パリ
 22日(月) パリ → ダカール着
 23日(火) JICA事務所打合せ、日本大使館表敬、PROVERS 専門家聴取
 24日(水) 社会経済調査コンサルタント打合せ/
 森林局苗木育成場整備プロジェクト・コーディネーター、森林局長打合せ
 25日(木) 森林局：調査日程打合せ/同局各部 カンファート聴取
 26日(金) 同上、地図局/JICA事務所 JOCV 調査協力依頼
 27,28日(土,日) 資料整理
 29日(月) 調査員打合せ/森林局 モニタリング 評価部長
 30日(火) 森林局 PAPFコーディネーター、モニタリング 評価部長、USAID 自然資源住民管理
 プログラム ミーティング 会見、SOS Sahel International 訪問
 31日(水) 社会経済調査結果セミナー出席、Sahel 3000訪問
 4月1日(木) 国家近代化省表敬、カナダ援助局自然資源担当官、ENDA GRAF 代表
 オランダ大使館環境問題担当官聴取

2日(金)	ティエスNGO訪問(Rodale International, ASPAB) / 森林官再教育センター視察、一般向け研修コース確認
3日(土)	資料整理/JOCVフィムラ隊員聴取
4、5日(日,月)	資料整理
6日(火)	社会経済調査報告に係る合同調整委メンバー会議 JOCVニョジョール隊員聴取
7日(水)	ENDA-SYSPRO 訪問 / ダカール州森林局副局長訪問
8日(木)	ジャムニャージュ郡長表敬、セビコタン、パンピロール両総合農村普及センター管内視察
9日(金)	上記普及センター管内状況聴取・視察
10,11日(土,日)	資料整理
12日(月)	支援委員会会議
13日(火)	カオラック州森林局表敬、ニオロ県森林事務所長(公営苗畑兼任) パオスコト郡農村総合普及センター所長および職員会議
14日(水)	パオスコト郡内5か村視察調査
15日(木)	現地収集資料読み込み・分析、JOCV隊員聞き取り
16日(金)	同郡内1か村視察
17日(土)	ニオロ公営苗畑視察、堀田短期調査員打合せ
18日(日)	堀田短期調査員打合せ
19日(月)	森林局打合せ、ファティック県森林事務所長会議、フィムラ郡森林官(公営苗畑兼任)面談、同苗畑視察、フィムラ郡郡長表敬
20日(火)	フィムラ郡農村総合普及センター所長・職員会議、南部2か村視察
21日(水)	同郡内北東部3か村視察
22日(木)	同郡内北西部3か村視察
23日(金)	調査結果協議(フィムラ郡森林官、森林局本局同行者)
24,25日(土,日)	資料整理
26日(月)	ジャムニャージュ郡2か村視察
27日(火)	資料整理
28日(水)	森林局打合せ、JICA事務所打合せ
29日(木)	ジャムニャージュ郡内企業農家等視察
30日(金)	JICA林開部連絡事務、精算事務
5月1日(土)	資料整理・報告書準備
2日(日)	短期調査員PO案打合せ
3日(月)	報告書準備、森林局PO案協議、ローカルコスト予算打合せ
4日(火)	参考文献検索(ISRA)、森林局PO案協議、セガール村落林業プログラム支援コーディネーター会議、JICA事務所精算・事務連絡、機材・L/C予算打合せ
5日(水)	森林局局長補佐報告、機材・ローカルコスト予算検討、JICA林開部事務連絡、大使館電話報告、短期調査員打合せ
6日(金)	森林局最終報告会、JICA事務所調査結果報告、ダカール発
7日(土)	パリ着 パリ発
8日(日)	成田着

・村落林業担当

- 4月14日(水) 成田 → パリ
15日(木) パリ → ダカール
16日(金) JICA事務所、森林局打合せ
17日(土) 天谷短期調査員打合せ
18日(日) 天谷短期調査員打合せ/資料整理
19日(月) ダカール→フィムラ移動、ファティック県森林官およびフィムラ郡
郡長表敬
20日(火) フィムラ郡総合農村普及センター打合せ、現地視察(2か村)
21日(水) 現地視察(3か村)
22日(木) 現地視察(3か村)
23日(金) フィムラ郡森林官打合せ
24日(土) 現地視察(4か村)
25日(日) ニオロ県森林官打合せ/資料収集、カオラック州森林局表敬
ニオロ→ダカール移動
26日(月) ジャムニャジョ郡森林官(バンビロール、セコワン地区CERP)打合せ
現地視察(3か村)
27日(火) 資料整理(祝日:タマハリ)
28日(水) 森林局打合せ(視察状況報告)
29日(木) ジャムニャジョ郡視察(GIE:SAFEL、女性グループ、ENDA教育センター)
30日(金) ジャムニャジョ郡視察(シハオ苗畑、PapeSECK農園、バヒニ-植林地)
5月1日(土) 資料整理/活動計画作成(案)(祝日:ムデー)
2日(日) 資料整理/活動計画作成(案)
3日(月) 森林局活動計画案打合せ/ISRA(植林部門)表敬
4日(火) 森林局活動計画案打合せ、セネガル村落林業プログラム・コーディネーター表敬
5日(木) 森林局打合せ/森林局副局長報告
6日(金) 森林局打合せ、JICA事務所報告、ダカール発
7日(土) パリ着 パリ発
8日(日) 成田着

付属資料2 面談者リスト

・協力計画担当 主要面談者

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| (1)国家近代化省 技術協力局長 | Papa Birama THIAM |
| (2)内務省農村総合普及局 | Hadji Malick CISSE |
| ニオロ県知事 | Abdoulaye Korka DIALLO |
| ジャムニャージュ郡郡長 | Pape Saliou KANDJI |
| フィムラ郡郡長 | Babacar DRAME |
| (3)経済・財務計画省 経済・財務協力局 | Aminata Lo MBENGUE |
| (4)家族・社会活動・国民連帯省 女性局長 | Awa Gueye KEBE |
| 同省 地域開発課ニオロ県事務所長 | Waly NDIAYE |
| (5)水利省 水利・衛生局 農村給水プロジェクト補佐 | Andre Mounirou BERTHE |
| (6)農業省農業局 | Elhadji Abdou GUEYE |
| 同省 畜産局 | Abdourahmane NDIAYE |
| 同上 ニオロ県農業局局長 | El Hadji DIOUF |
| 同上 蔬菜園芸開発センター (CDH) 職員 | M. NDOYE |
| 同上 セネガル農業研究院 (ISRA) | Samba Arona NDIAYE |
| (7)環境自然保護省 水・森林・狩猟・土壌保全局 | |
| 局長 | Abdoulaye KANE |
| 局長補佐 | Souleymane GUEYE |
| 造林・土壌保全部長 | Amadou NDIAYE |
| モニタリング・評価・養成・啓発部長 | Amsatou NDIAYE |
| モニタリング・評価・養成・啓発部 | Ibrahima NDIAYE |
| 当プロジェクト社会調査ジェンダー担当 | Oumy Khairy NDIAYE |
| -苗木育成場運営プロジェクトコーディネーター | Leon DIATTA |
| 同上 プロジェクトコーディネーター補佐 | Ousseynou SECK |
| 村落林業プログラム支援コーディネーター | Serigne MBODJI |
| -ティエス森林官再教育センター所長 | Babou DIOUF |
| 同上 副所長 | Libasse SECK |
| -ダカール州森林局局長補佐 | Badara THIOUNE |
| カオラック州森林局局長 | Serigne Mbacke THIOUNE |
| -ルフィスク県森林事務所長 | M. DIAGNE |
| ファティック県森林事務所長 | Lamine GUEYE |
| ニオロ県森林事務所長 (公営苗畑兼任) | Souleymane BA |
| 前ニオロ県森林事務所長 | Massamba BITEYE |
| ンバオ県?森林事務所長 | Oumarou BAH |
| (8)セビコタン農村総合普及センタ・所長 | Francois Daour Gueye |
| 同上 森林担当官 | Paul Waly NDIAYE |
| 同上 農業担当官 | Alfred KONATE |
| 同上 畜産担当官 | Daouda GUEYE |
| 同上 衛生工学官 | Abdou GAYE |
| (9)バンピロール農村総合普及センタ・所長 | Mamadou Ibra DIAGNE |
| 同上 森林担当官 | Bakary Keba DIEME |

同上 家庭経済担当	Awa NDIAYE TOURE
(10) フィムラ農村総合普及センター・所長	Ousmane DRAME
同上 森林担当官 (公営苗圃兼任)	Abdou DIALLO
同上 農業担当技師	El Hadj Malick FALL
同上 畜産担当技師	Thierno WANE
同上 家庭経済担当	Fatou Mbengue SECK
同上 水産担当技師 (Djifer支所)	Souleye SABALY
(11) パオスコト農村総合普及センター・所長	Bouna CAMARA
同上 森林担当官	M. DANFAKHA
同上 家庭経済担当	Marieme DIOP
パオスコト村落共同体長	Omar KANE
(12) 他援助機関	
- 米援助局自然資源住民管理プロジェクトコーディネーター	Abdourahmane SAMOURA
- オランダ大使館 一等書記官/環境問題担当	Gertjan TEMPELMAN
- カナダ援助局 民間部門・自然資源担当顧問	Babacar DIOP
(13) 社会・経済調査委託コンサルタント/SENAGROSOR	Soukeye THIONEGANE
(14) 民間援助団体	
- SOS Sahel International 代表	Souleymane NDIAYE
- Sahel 3000代表	Mbaye TOURE
- Rodale International 農業担当	Ali Gueye DIENG
- ASPAB 代表	Cheikh DRAME
- ENDA GRAF 代表	Mamadou NDIAYE
- ENDA SYSPRO 代表	Moussa SECK, Thierno SECK
同上 普及チーム・アシスタント	Gora DIOUF
(15) 生産者グループ (GIE: 経済利益グループ)	
- SAFEL 代表	Khassim NDOUR
- FEDRI 代表	Mariame DIOP
(16) テイエス緑の推進協力プロジェクト個別専門家	国広 完治
(17) JOCVセネガル派遣隊員	
フィムラ農村普及センター配属	杉本典子
同上	小川 京子
ニョジョール農村普及センター配属	服部 山起子
(18) JICAダカール事務所	
事務所長	塚田 恒雄
次長	濱川 格
プロ技担当職員	小林 丈通
(19) 日本大使館 二等書記官	島崎 和久

・ 附属資料 3-1

<村落質問票項目：日本語訳>

村落の位置： 1 . 県、2 . 郡、3 . 村落共同体、4 . 村落名、5 . 村長名

村落概況： 6 . 人口、7 . 部族、8 . 宗教、9 . 分村数とその人口、10. 住居区画数、
11. 土地区画数、12. 世帯数、13. 深い関わりのある3つの村落名、14. 村落内部
のインフラ、15. 村落に存在する組織、16. 村落内で活動する組織とその内容
等、17. 村落にかかわる組織、18. テロワールの資源、

環境問題： 19. 環境問題の存在とその程度、20. 村落内で利益を引き出せる資源、
21. 土地面積は十分か、22. 未開墾地の有無、23. 村落男性による自然資源管理活
動の有無、24. あればその内容、25. 村落女性による自然資源管理活動の有無、
26. あればその内容、27. 天然資源管理活動が行われている土地は誰のものか、
28. 村落内の土地の所有形態、29. 女性の土地へのアクセス、30. 男性の土地への
アクセス、31. 村落内の土地問題の有無、32. 土地問題管理者は、33. どのような
土地問題が多いか、34. 家畜の通過地域の有無、35. 通過地域は守られているか
その他： 村の歴史、グループ活動、他の村との関係、女性の活動、男性の活動、青年
の活動、村の決定権、組織間の問題、収入に結びつく活動、

<世帯調査質問票項目：日本語訳>

地理的状況： 1 . 州、2 . 県、3 . 郡、4 . 村落共同体、5 . 村落名

調査対象者： 6 . 名前、7 . 性別、8 . 世帯の経済活動、9 . 世帯から過去1年以上出稼ぎ等で
村の外に出ている人数、10. 世帯人数、11. 世帯の教育程度、

生活全般状況： 12. 1999年に世帯で管理された土地面積、13. 1999年に世帯で耕作した面積、
14. 土地の取得方法、15. 設備（ラジオ等）の有無、16. あればその種類と数、
17. 農業機具の有無、18. あればその種類と数、19. 家畜の有無、20. あれば種
類と数、21. 家の敷地内の簡易トイレの有無、22. 家の敷地内の井戸の有無、
23. 誰が水汲みをするか、24. 誰が薪集めをするか、25. 世帯について教えて下
さい（年収、支出と経済的責任者、その他）

<個人質問票項目：日本語訳>

地理的状況： 1 . 州、2 . 県、3 . 郡、4 . 村落共同体、5 . 村落名

調査対象者： 6 . 名前、7 . 性別、8 . 年齢、9 . 村落内での地位、10. 部族、11. 宗教、12. 宗派、
13. 経済活動、14. 参加している組織、

教育・知識普及： 15. 仏語学校教育を受けたか、16. 受けていたらそのレベル、17. 受けていなけ
れば識字教室への参加の有無、18. 識字教室主催者、19. 識字のレベル、
20. アラビア語の読み書き、

村落の問題： 21. 村落の問題への意識、22. 各種問題への関心度、

自然資源開発と森林保全への意識： 23. 林業活動経験の有無、24. あればその種類、25. 行い
たい林業活動、26. 植えてみたい樹木とその理由、27. 自然資源管理会議への出
席の有無、28. 会議主催者、29. 会議で積極的に意見を述べるか、30. 意見を述べ
ない理由は、31. 会議に出席しない理由は、32. 自然資源管理に参加するべきと
思うか、33. 植林や苗畑活動に参加する意志の有無、34. 自然資源管理に関して
ある程度の経済的負担をするべきと思うか、35. 自然資源管理の責任は誰が

負うべきか、36.環境保全と経済のどちらがより大切か、37.女性も自然資源管理委員会のメンバーに入るべきと思うか、38.思わないなら、その理由は、39.女性もグループ活動以外で会議を主催することができると思うか、40.思わないなら、その理由は、41.村の女性に管理能力があると思うか、42.思わないなら、その理由は、

生活全般： 43.個人で1999年に管理した土地面積、44.個人で1999年に耕作した土地面積、45.土地の取得方法、46.個人的な家畜の所有、47.あれば種類と数、48.毎月の収入、49.井戸までの距離、50.料理用燃料の種類、51.改良カマドの有無、52.使用していないならその理由、53.薪を購入しているか、54.薪を探す距離、55.ミレット製粉機を使用しているか、56.使用していなければその理由、57.自由な時間が作れる時期、58.1年の内で時間の取れる3ヶ月、59.ニーズ、60.行ってみたい活動

<インパクト調査個人質問票項目：日本語訳>

地理的状況： 1.州、2.県、3.郡、4.村落共同体、5.村落名

調査対象者： 6.名前、7.性別、8.年齢、9.村落内での地位、10.部族、11.宗教、12.宗派、13.経済活動、14.配偶者の地位、15.参加している組織、

教育・知識普及：16.仏語学校教育を受けたか、17.受けていたらそのレベル、18.受けていなければ識字教室への参加の有無、19.識字教室主催者、20.識字教室に参加していなければその理由、21.PRODEFIによる講習や知識普及に参加したか、22.参加していれば、どの講習か、23.参加していなければその理由は、

村落の問題： 24.村落の問題への意識、25.各種問題への関心度、

自然資源開発と森林保全への意識：26.林業活動経験の有無、27.あればその種類、28.自然資源管理会議への出席の有無、29.会議主催者、30.会議で積極的に意見を述べるか、31.意見を述べない理由は、32.会議に出席しない理由は、33.自然資源管理に参加するべきと思うか、34.共同の植林や苗畑活動に参加したか、35.自然資源管理に関してある程度の経済的負担をするべきと思うか、36.自然資源管理の責任は誰が負うべきか、37.環境保全と経済のどちらがより大切か、38.女性も自然資源管理委員会のメンバーに入るべきと思うか、39.思わないなら、その理由は、40.女性もグループ活動以外で会議を主催することができると思うか、41.思わないならその理由は、42.村の女性に管理能力があると思うか、43.思わないならその理由は、

生活全般： 44.毎月の収入、45.3年前と比べて収入は増加しているか、46.その理由は、47.設備（ラジオ等）の有無、48.家の敷地に簡易トイレはあるか、49.料理用燃料の種類、50.改良カマドの有無、51.使用していなければその理由、52.薪を購入しているか、53.ミレット製粉機を使用しているか、54.使用していなければその理由、55.ニーズ、56.PRODEFIの活動の中で良かったものとその理由、57.プロジェクトが去ってもその活動を続けていけると思うか、58.思わなければその理由は、59.PRODEFIの活動のなかで良くなかったものとその理由は、

• 附属資料 3 - 2

Questionnaire Village

Enqueteur/trice

Date d'interview.....

LOCALISATION DU VILLAGE

1. Département /_/_/
2. Arrondissement /_/_/
3. Communauté rurale /_/_/
4. Nom de Village
5. Nom du chef de village

INFORMATIONS GENERALES SUR LE VILLAGE

6. Population du village :

Population totale /_____/

Hommes /_____/

Femmes /_____/

Enfants /_____/

Exempts /_____/

7. Ethnies présentes dans le village :

1)

2)

3)

8. Confrérie dominante /_____/

1 = mouride

2 = tidjane

3 = autre

9. Nombre de hameaux dépendant du village et leur population :

10. Nombre de quartiers :

11. Nombre total de concessions :

12. Nombre total de ménages :

13. Noms des trois principaux villages polarisés par le votre

1)

2)

3)

14. Infrastructures dans le village

	Nombre	Nombre fonctionnel
1. Forage	/ ___ /	/ ___ /
2. Puits	/ ___ /	/ ___ /
3. Château d'eau	/ ___ /	/ ___ /
4. Adduction d'eau (robinets)	/ ___ /	/ ___ /

Etat et accessibilité en fonction du coût et des distances (si l'infrastructure n'existe pas dans le village, dire en combien de kilomètre ça se trouve)

.....

5. Ecoles française / ___ /

6. Ecole arabe / ___ /

7. Classes d'alphabétisation / ___ /

Etat et accessibilité en fonction du coût et des distances (si l'infrastructure n'existe pas dans le village, dire en combien de kilomètre ça se trouve)

.....

8. Maison communautaire / ___ /

9. Terrain de sport / ___ /

10. Mosquée / ___ /

11. Boutique / ___ /

12. Marché hebdomadaire / ___ /

13. Magasin céréalier / ___ /

14. Agence de crédit / ___ /

Etat et accessibilité en fonction du coût et des distances (si l'infrastructure n'existe pas dans le village, dire en combien de kilomètre ça se trouve)

.....

.....

15. Parc à vaccination pour le bétail / ___ /

16. Cases de santé / ___ /

17. Maternité rurale / ___ /

Etat et accessibilité en fonction du coût et des distances (si l'infrastructure n'existe pas dans le village, dire en combien de kilomètre ça se trouve)

.....

.....

18. Moulin à mil / ___ /

19. Périmètres maraîchers / ___ /

20. Electrification / ___ /

21. Infrastructures routières / ___ /

22. Téléphone / ___ /

23. Poste / ___ /

24. Moyens de transport / ___ /

25. Autres (à préciser) / ___ /

15. Institutions organisations dans le village

	Existence		Nombre
	1 = oui	2 = non	
1. Conseillers ruraux	/ ___ /	/ ___ /	/ ___ /
2. Marabout	/ ___ /	/ ___ /	/ ___ /

- | | | | |
|-----------------------------------------|-------|-------|--|
| 3. Prêtre | / _ / | / _ / | |
| 4. GIE | / _ / | / _ / | |
| 5. Groupements féminins | / _ / | / _ / | |
| 6. Sections villageoises (coopératives) | / _ / | / _ / | |
| 7. Autres (à préciser) | / _ / | / _ / | |

16. Organisations existantes et leurs activités (Pour chaque groupements donner son nom, le nombre de membres et les activités menées)

17. Structures intervenant dans le village (donner les noms et activités)

18. Les ressources du terroir

Ressources naturelles	Existence 1 = non 2 = très peu 3 = beaucoup	Qui s'occupe de l'exploitation 1 = hommes 2 = femmes 3 = jeunes	Activités (les deux principales)	
Zones de bas fonds	/ _ /	/ _ /	/ _ /	/ _ /
Zones de plateau	/ _ /	/ _ /	/ _ /	/ _ /
Forêts	/ _ /	/ _ /	/ _ /	/ _ /
Cours d'eau ou rivières permanentes	/ _ /	/ _ /	/ _ /	/ _ /
Mares temporaires	/ _ /	/ _ /	/ _ /	/ _ /
Zones de parcours.	/ _ /	/ _ /	/ _ /	/ _ /
Ressources minières	/ _ /	/ _ /	/ _ /	/ _ /
Faune	/ _ /	/ _ /	/ _ /	/ _ /
Autres (à préciser)	/ _ /	/ _ /	/ _ /	/ _ /

Codes des types d'activités

0 = Aucune

3 = Transformation de produits

6 = Maraîchage

1 = Agriculture

4 = Commerce

7 = Travail salarié

2 = Elevage

5 = Artisanat

8 = Autres (à préciser)

CONTRAINTES ET ATTITUDES ENVIRONNEMENTALES

19. Pour chacun des problèmes que nous allons lire, dire quel est le niveau de gravité pour votre communauté:

	grave	peu grave	n'existe pas	Ne sait pas
1 Manque d'éducation	1	2	3	4
2 Manque de moyens de communication	1	2	3	4
3 Manque d'équipement	1	2	3	4
4 Manque de terres	1	2	3	4
5 Divagation des animaux	1	2	3	4
6 Manque de bois	1	2	3	4
7 Dégradation couvert végétal	1	2	3	4
8 Manque de pâturage	1	2	3	4
9 Sécheresse	1	2	3	4
10 Pauvreté des sols	1	2	3	4
11 Problèmes de santé	1	2	3	4
12 Manque d'eau potable	1	2	3	4
13 Ensablement mares	1	2	3	4
14 Mauvaise qualité de l'eau	1	2	3	4
15 Exode rural	1	2	3	4

20. Quelles sont les ressources les plus importantes dont le village peut tirer profit ?

/ ___ / / ___ /

1 = ressources animales
2 = ressources foncières
3 = ressources hydriques
4 = ressources Agricoles
5 = autres ressources

21. Est ce que les terres sont suffisantes ? / ___ /

1 = oui 2 = non

22. Existe - t -il des terres disponibles en friches dans le village ? / ___ /

1 = oui 2 = non

23. Est-ce que les hommes du village mènent des activités de GRN ? / ___ /

1 = oui 2 = non

24. Si oui lesquelles ?

1 = Bois de village 2 = plantations individuelles
3 = brise-vent et haies vives 4 = Défense et restauration des sols
5 = autres

25. Est-ce que les femmes du village mènent des activités de GRN ? / ___ /

1 = oui 2 = non

26. Si oui lesquelles ?

1 = Bois de village 2 = plantations individuelles
3 = brise-vent et haies vives 4 = Défense et restauration des sols
5 = foyers améliorés 6 = autres

27. A qui appartient la majorité des terres où les activités de GRN sont menées ? / ___ /

1 = individus 2 = communauté rurale 3 = village 4 = autres (à préciser)

28. Quels sont les principaux modes de tenure foncière dans le villages ?

29. Comment les femmes ont accès à la terre dans votre villages

30. Comment les hommes ont accès à la terre dans votre villages

31. Existe - t -il des problèmes fonciers dans le village ? / ___ /

1 = oui 2 = non

32. Qui gère les conflits fonciers ? / ___ /

1 = L'administration
3 = Le conseil rural
5 = autre (à préciser)

2 = Les villageois
4 = le marabout

33. Quels sont les types de conflits qui se posent ? / ___ /

1 = Délimitation des champs 2 = Prêts ou location de champs
3 = Divagation des animaux 4 = succession
5 = autre

34. Existe t-il des zones de parcours dans le village ? / ___ /

1 = oui 2 = non

35. Est ce que ces parcours sont respectés ? / ___ /

1 = oui 2 = non

Guide des autres questions à considérer :

Historique du village

Description de la genèse et du fonctionnement des différents groupements et associations dans le village (date de création, mode de fonctionnement, encadrement, montant dans leur caisse, statut, montant en banque, etc.)

Relation avec les autres villages

Accès des femmes à la terres, leurs activités, leurs revenus

Types d'activités que les femmes aimeraient entreprendre

Types d'activités que les hommes aimeraient entreprendre

Types d'activités que les jeunes aimeraient entreprendre

Quelles sont les principaux centres de décision dans le village :

Contraintes organisationnelles

Quelles sont les activités qui rapportent le plus de revenus

- 1°
- 2°
- 3°

Questionnaire / Ménage

Enquêteur/trice

Date d'interview.....

IDENTIFICATION GEOGRAPHIQUE

1. Région / __ / __ /
2. Département / __ /
3. Arrondissement / __ /
4. Communauté rurale / __ /
5. Nom de Village (N°). / __ / __ / __ /

IDENTIFICATION DE L'ENQUETE

6. Nom de l'enquêté

7. Sexe / __ /

1 = masculin 2 = féminin

8. Quelle est la principale activité menée au niveau du ménage ?

- | | |
|--------------------------------|-------------------------|
| 1 = agriculture | 6 = Elevage |
| 2 = Transformation de produits | 7 = Commerce |
| 3 = artisanat | 8 = Maraîchage |
| 4 = pêche | 9 = travail salarié |
| 5 = exploitation forestière | 10 = arboriculture |
| | 11 = autre (à préciser) |

9. Nombre de membres du ménage hors du village depuis plus d'un an

Hommes / __ / __ / Femmes / __ / __ /

10. Nombre de membres dans le ménage / __ / __ /

1 = masculin moins de 15 ans / __ / __ / 2 = féminin moins de 15 ans / __ / __ /

3 = masculin entre 15 - 55 ans / __ / __ / 4 = féminin entre 15 - 55 ans / __ / __ /

5 = masculin plus de 55 ans / __ / __ / 6 = féminin plus de 55 ans / __ / __ /

11. Scolarisation ou alphabétisation des membres de votre ménage

Noms des membres scolarisés ou alphabétisés	Lien avec le chef de ménage 1 = Chef de ménage 2 = conjoint 3 = frère ou sœur 4 = enfant 5 = autre	Age	Sexe	Langue
			1 = masculin 2 = féminin	1 = français 2 = arabe 3 = Langues locales 4 = autre

CADRE DE VIE EN GENERAL

12. Superficie des terres gérées (possédées) par le ménage en 1999 / _ / _ / ha / _ / _ /

13. Superficie des terres cultivées par le ménage en 1999 / _ / _ / ha / _ / _ /

14. Quelles sont les modalités d'acquisition de vos terres ?

Modalités d'acquisition des terres (encercler les modalités concernées par vos terres)		nombre de parcelles concernées	Superficies des parcelles concernées	Depuis combien d'années détenez-vous ces terres
Héritées	1			
Affectées par la CR	2			
Louées ou empruntées	3			
Achetées	4			
Défrichées	5			
Affectées par le chef de village	6			
Affectées par le mari	7			
Autre	8			

15. Est-ce que vous avez des équipements ? / ___ /

1 = oui 2 = non

16. Si oui de quel type et combien ?
.....

17. Est-ce que vous avez du matériel agricole ? / ___ /

1 = oui 2 = non

18. Si oui de quel type et combien ?
.....

19. Est-ce que vous avez du bétail ? / ___ /

1 = oui 2 = non

20. Si oui de quel type et combien ?
.....

21. Est-ce qu'il y a des latrines dans votre maison ? / ___ /

1 = oui 2 = non

22. Est-ce qu'il y a des puits dans votre maison ? / ___ /

1 = oui 2 = non

23. Qui s'occupe du puisage de l'eau dans la maison ? / ___ /

1 = les femmes 2 = les jeunes filles 3 = les jeunes
4 = autre

24. Qui s'occupe de la collecte de bois dans votre ménage ?

1 = les femmes 2 = les jeunes filles 3 = les jeunes
4 = autre

25. Parler nous de l'organisation de votre ménage :

- le niveau de revenu annuel
- les principales dépenses et ceux qui en assurent la responsabilité
- autres

Questionnaire Individu

Enquêteur/trice.....

Date d'interview.....

SITUATION GEOGRAPHIQUE

1. Région / __ // __ /
2. Département / __ /
3. Arrondissement / __ /
4. Communauté rurale / __ /
5. Nom de Village (N°). / __ // __ / __ /

IDENTIFICATION DE L'ENQUÊTE

6. Nom de l'enquêté

7. Sexe / __ /

1 = masculin 2 = féminin

8. Age / __ / __ /

9. Position dans le village / __ /

1 = chef de village 2 = notable 3 = chef de quartier
4 = Responsable de groupement 5 = membre de groupement
6 = autre

10. Ethnie / __ /

1 = Ouolof 2 = Sérère 3 = Poular 4 = Mandingue
5 = Soninké 6 = Diola 7 = Maure 8 = Autre (à préciser)

11. Quelle est votre religion / __ /

1 = Musulmane 2 = Chrétienne 3 = Animiste 4 = Autre (à préciser)

12. Si vous êtes musulman, quelle est votre confrérie / __ /

1 = Mouride 2 = Tidjane 3 = Khadrya 4 = Autre

13. Principale activité en considérant le revenu que cela vous procure ? / ___ / ___ /

- | | |
|--------------------------------|-------------------------|
| 1 = agriculture | 6 = Elevage |
| 2 = Transformation de produits | 7 = Commerce |
| 3 = artisanat | 8 = Maraîchage |
| 4 = pêche | 9 = travail salarié |
| 5 = exploitation forestière | 10 = arboriculture |
| | 11 = autre (à préciser) |

14. Est-ce que vous faites partie des organisations suivantes :

- | | | |
|------------------------------------------------|--------------------|---------|
| 1 = Coopératives ou Association de producteurs | (1 = oui 2 = non) | / ___ / |
| 2 = Association villageoise de développement | (1 = oui 2 = non) | / ___ / |
| 3 = Groupement d'Intérêt Economique (GIE) | (1 = oui 2 = non) | / ___ / |
| 4 = Comités de GRN | (1 = oui 2 = non) | / ___ / |
| 5 = Comité de lutte contre les feux de brousse | (1 = oui 2 = non) | / ___ / |
| 6 = Autre Comités de gestion | (1 = oui 2 = non) | / ___ / |
| 7 = Associations traditionnelles (" Mbotaye ") | (1 = oui 2 = non) | / ___ / |
| 8 = Autre (à préciser) | (1 = oui 2 = non) | / ___ / |

FORMATION / VULGARISATION

15. Est-ce que vous avez fait l'école française ? / ___ /

- 1 = Oui 2 = Non (Si la réponse est non passer à la question 17).

16. Si oui quel est votre niveau d'étude en français / ___ /

- | | |
|-------------------------------------|--------------------------------------|
| 1 = primaire | 2 = secondaire 1 ^{er} cycle |
| 3 = secondaire 2 ^e cycle | 4 = Enseignement supérieur |

17. Si vous n'avez aucun niveau en français, avez vous assisté à des cours d'alphabétisation ? / ___ /

- 1 = Oui 2 = Non (si la réponse est non passer à la question 20)

18. Si Oui, par quel(s) organisme(s), ces cours ont été organisés / ___ / / ___ /

- | | | |
|-----------------------------|------------------------|------------|
| 1 = Structure de l'Etat | 2 = ONG | 3 = Projet |
| 4 = Association villageoise | 5 = Autres(à préciser) | |

19. Si oui, quel est votre niveau d'alphabétisation en langue nationale / ___ /

- 1 = Lire les syllabes 2 = Lire seulement 3 = Lire et écrire

20. Si non savez - vous lire et écrire en caractère arabe ? / ___ /

- 1 = oui 2 = non

LES PROBLEMES COMMUNAUTAIRE

21. Pour chacun des problèmes que nous allons lire, dire quel est le niveau de gravité pour votre communauté:

	grave	peu grave	n'existe pas	Ne sait pas
1 Manque d'éducation	1	2	3	4
2 Manque de moyens de communication	1	2	3	4
3 Manque d'équipement	1	2	3	4
4 Manque de terres	1	2	3	4
5 Divagation des animaux	1	2	3	4
6 Manque de bois	1	2	3	4
7 Dégradation couvert végétal	1	2	3	4
8 Manque de pâturage	1	2	3	4
9 Sécheresse	1	2	3	4
10 Pauvreté des sols	1	2	3	4
11 Problèmes de santé	1	2	3	4
12 Manque d'eau potable	1	2	3	4
13 Ensablement mares	1	2	3	4
14 Mauvaise qualité de l'eau	1	2	3	4
15 Exode rural	1	2	3	4

22. Pour chacune des préoccupations suivantes, dire de quelle manière vous êtes concerné :

	Niveau de préoccupation	dispositions à participer aux action en entreprendre
1. Disponibilité des aliments	/ ___ /	/ ___ /
2. Disponibilité fourragère	/ ___ /	/ ___ /
3. Disponibilité en bois de chauffe	/ ___ /	/ ___ /
4. Disponibilité en eau potable	/ ___ /	/ ___ /
5. Productivité des cultures	/ ___ /	/ ___ /
6. Revenus en espèce	/ ___ /	/ ___ /
7. Infrastructures routières	/ ___ /	/ ___ /
8. Parcours du bétail	/ ___ /	/ ___ /
9. Entretien des champs	/ ___ /	/ ___ /
10. Eau d'irrigation	/ ___ /	/ ___ /
11. Education des enfants	/ ___ /	/ ___ /
12. Santé	/ ___ /	/ ___ /
13. Latrines et assainissement	/ ___ /	/ ___ /
14. Erosion des sols	/ ___ /	/ ___ /
15. Inondation	/ ___ /	/ ___ /
16. Gestion des ressources forestières	/ ___ /	/ ___ /
17. Manifestations culturelles	/ ___ /	/ ___ /
18. Manifestation politiques	/ ___ /	/ ___ /
19. Réunions sur le développement communautaire	/ ___ /	/ ___ /
20. Autre (à préciser)	/ ___ /	/ ___ /

Codes des préoccupations

1= Très concerné

4 = non concerné

2= Concerné

5 = Ne sait pas ou pas de réponse

3 = peu concerné

**CONSCIENCE DU DEVELOPPEMENT DES RESSOURCES NATURELLES
ET DE LA CONSERVATION DES FORETS**

23. Est-ce que vous avez mené des activités de foresterie ? / ___ /

1 = oui 2 = non

24. Si oui quels sont les types d'activité que vous avez mené ? / ___ /

1 = plantation champêtre 2 = bois collectif 3 = bois individuel
4 = Verger 5 = Haie vive ou brise vent 6 = Autre (à préciser)

25. Quels sont les type d'activité forestier que vous voulez mener ? / ___ /

1 = plantation champêtre 2 = bois collectif 3 = bois individuel
4 = Verger 5 = Haie vive ou brise vent 6 = Autre (à préciser)

26. Quelles sont les principales espèces que vous préférez si vous devez planter des arbres ?

Noms de l'espèce	Raisons de plantations	Attentes
1-	1- 2- 3- 4-	1- 2- 3- 4-
2-	1- 2- 3- 4-	1- 2- 3- 4-
3-	1- 2- 3- 4-	1- 2- 3- 4-
4-	1- 2- 3- 4-	1- 2- 3- 4-

27. Est-ce que vous participez à des réunions où l'on discute de gestion des ressources naturelles ? / ___ /

1 = oui 2 = non

28. Si oui, qui organisent ces réunions ? / ___ /

1 = vulgarisateur 2 = agent CER 3 = agent eaux et forêts
4 = association villageoise 5 = agent des ONG 6 = agent de projet
7 = autres (à spécifier)

29. Si vous participez à ces réunions, est-ce que vous donnez votre opinion sur les questions discutées / ___ /

1 = oui 2 = non

30. Si non, pourquoi ?

31. Si vous ne participez pas à ces réunions quels sont les deux principales raisons ? / ___ / / ___ /

- | | |
|------------------------------------|----------------------------------------|
| 1 = parce que je suis une femme | 2 = je suis pauvre |
| 3 = je n'étais pas au courant | 4 = à cause de mon âge |
| 5 = parce que je n'ai pas le temps | 6 = parce que je ne suis pas intéressé |
| 7 = autres (à spécifier) | |

32. Pensez-vous que vous devez être impliqués dans la gestion des ressources naturelles et dans la conservation des forêts ? / ___ /

- 1 = oui 2 = non

33. Êtes-vous prêts à participer à des travaux collectifs pour la plantation d'arbre, l'entretien des pépinières, etc. ? / ___ /

- 1 = oui 2 = non

34. Pensez-vous que vous devez en charge à titre individuel ou collectif certains frais pour les activités de GRN ? / ___ /

- 1 = oui 2 = non

35. Laquelle des structures suivantes devrait avoir la responsabilité première pour la gestion des ressources naturelles ? / ___ /

(lire les choix de 1 à 10 et encercler la bonne réponse ; changer parfois l'ordre selon les répondants)

- 1 l'administration centrale
- 2 le conseil régional
- 3 le secteur privé (ONG, individus ou groupements de citoyens)
- 4 le conseil rural
- 5 le Comité de gestion des ressources naturelles
- 6 le sous-préfet
- 7 le chef de village
- 8 le CERP
- 9 Chefs religieux
- 10 Autre (à préciser)
- 11 ne sait pas
- 12 pas de réponse

36. Priorité entre l'économie et l'environnement (lire les réponses 1 et 2 et encercler la bonne réponse)

1. la protection de l'environnement doit être la priorité, au risque de ralentir la croissance économique
2. la croissance économique doit être la priorité, au détriment de l'environnement
3. les deux doivent avoir la même priorité
4. ne sait pas
5. pas de réponse

37. Pensez-vous que des femmes du village doivent être membres du Comité de gestion des activités de GRN ? / ___ /

1= oui 2= non

38. Si non, pourquoi ?

.....

39. Pensez-vous qu'une femme peut présider une réunion autre que celle du groupement de femmes ? / ___ /

1= oui 2= non

40. Si non, pourquoi ?

.....

41. Pensez-vous que les femmes du village possèdent des capacités de gestion ? / ___ /

1= oui 2= non

42. Si non, pourquoi ?

.....

CADRE DE VIE EN GENERAL (Subsistance)

43. Superficie des terres que vous gérez en 1999 (terre individuelle) / ___ / ___ / ha / ___ / ___ /

44. Superficie des terres que vous cultivez en 1999 (terre individuelle) / ___ / ___ / ha / ___ / ___ /

45. Quelles sont les modalités d'acquisition de vos terres ?

Modalités d'acquisition des terres (encercler les modalités concernées par vos terres)	Nombre de parcelles concernées	Superficies des parcelles concernées	Depuis combien d'années détenez-vous ces terres
Héritées	1		
Affectées par la CR	2		
Louées ou empruntées	3		
Achetées	4		
Défrichées	5		
Affectées par le chef de village	6		
Affectées par le mari	7		
Autre	8		

46. Personnellement, est-ce que vous avez du bétail ? / /

1 = oui 2 = non

47. Si oui de quel type et combien ?

.....

48. Combien vous gagnez par mois ?

- Pour le mois où vous gagnez le plus : Pourquoi.....

- Pour le mois où gagnez le moins : Pourquoi

(Equipements/moyens de vie quotidienne : aux femmes)

49. A quelle distance se trouve le puits où vous allez chercher de l'eau ? / ___ /

50. Qu'est-ce que vous utilisez comme énergie pour faire la cuisine ?

.....

51. Avez-vous des foyers améliorés ? / ___ /

1= oui, j'en ai, et je l'utilise 2= j'en ai, mais je ne l'utilise pas 3= non, je n'en ai pas

(Si la réponse est 1 ou 3, passer à la question 52)

52. Pourquoi vous ne utilisez pas le foyer amélioré ?

.....

53. Achetez-vous des bois ? / ___ /

1= oui, toujours 2= oui, mais quelque fois 3= non

54. Si vous collectez du bois, à quelle distance allez-vous chercher du bois ? / ___ /

55. Utilisez-vous le moulin à mil ? / ___ /

1= oui, toujours 2= oui, mais quelque fois 3= non

56. Si non, pourquoi ? / ___ /

1= parce que je n'ai pas d'argent 2= à cause de distance 3= autre (à spécifier)

(Questions plus générales)

57. Quelle est la période de la journée où vous avez le plus de temps ?

Pendant l'hivernage

Pendant la saison sèche

58. Quels sont les trois mois de l'année où vous êtes le plus disponible ?

.....

59. Quels sont vos principaux besoins ?

1-

.....

2-

.....

3-

.....

60. Quelles sont les principales actions que vous souhaiteriez entreprendre ?

1-

.....

2-

.....

3-

.....

Etude d'Impact : Questionnaire Individu

Enqueteur/trice.....

Date d'interview.....

SITUATION GEOGRAPHIQUE

1. Région / __ // __ /
2. Département / __ /
3. Arrondissement / __ /
4. Communauté rurale / __ /
5. Nom de Village (N°). / __ // __ / __ /

IDENTIFICATION DE L'ENQUETE

6. Nom de l'enquêté

7. Sexe / __ /

1 = masculin 2 = féminin

8. Age / __ / __ /

9. Position dans le village / __ /

1 = chef de village 2 = notable 3 = chef de quartier
4 = Responsable de groupement 5 = membre de groupement
6 = autre

10. Ethnie / __ /

1 = Ouolof 2 = Sérère 3 = Poular 4 = Mandingue
5 = Soninké 6 = Diola 7 = Maure 8 = Autre (à préciser)

11. Quelle est votre religion / __ /

1 = Musulmane 2 = Chrétienne 3 = Animiste 4 = Autre (à préciser)

12. Si vous êtes musulman, quelle est votre confrérie / __ /

1 = Mouride 2 = Tidjane 3 = Khadrya 4 = Autre

13. Principale activité en considérant le revenu que cela vous procure ? / _ / _ / _ /

- | | |
|--------------------------------|-------------------------|
| 1 = agriculture | 6 = Elevage |
| 2 = Transformation de produits | 7 = Commerce |
| 3 = artisanat | 8 = Maraîchage |
| 4 = pêche | 9 = travail salarié |
| 5 = exploitation forestière | 10 = arboriculture |
| | 11 = autre (à préciser) |

14. Position de votre conjoint / _ _ _ /

- | | | |
|-------------------------------|--------------------------|----------------------|
| 1 = chef de village | 2 = notable | 3 = chef de quartier |
| 4 = Responsable de groupement | 5 = membre de groupement | |
| 6 = autre | | |

15. Est-ce que vous faites partie des organisations suivantes :

- | | | |
|------------------------------------------------|--------------------|---------|
| 1 = Coopératives ou Association de producteurs | (1 = oui 2 = non) | / _ _ / |
| 2 = Association villageoise de développement | (1 = oui 2 = non) | / _ _ / |
| 3 = Groupement d'Intérêt Economique (GIE) | (1 = oui 2 = non) | / _ _ / |
| 4 = Comités de GRN | (1 = oui 2 = non) | / _ _ / |
| 5 = Comité de lutte contre les feux de brousse | (1 = oui 2 = non) | / _ _ / |
| 6 = Autre Comités de gestion | (1 = oui 2 = non) | / _ _ / |
| 7 = Associations traditionnelles (" Mbotaye ") | (1 = oui 2 = non) | / _ _ / |
| 8 = Autre (à préciser) | (1 = oui 2 = non) | / _ _ / |

FORMATION / VULGARISATION

16. Est-ce que vous avez fait l'école française ? / _ _ _ /

- 1 = Oui 2 = Non (Si la réponse est non passer à la question 18).

17. Si oui quel est votre niveau d'étude en français / _ _ /

- | | |
|-------------------------------------|--------------------------------------|
| 1 = primaire | 2 = secondaire 1 ^{er} cycle |
| 3 = secondaire 2 ^e cycle | 4 = Enseignement supérieur |

18. Si vous n'avez aucun niveau en français, avez- vous assisté à des cours d'alphabétisation ?
/ _ _ _ _ /

- 1 = Oui 2 = Non (si la réponse est non passer à la question 20)

19. Si Oui, par quel(s) organisme(s), ces cours ont été organisés / _ _ / / _ _ /

- | | | |
|-----------------------------|------------------------|------------|
| 1 = Structure de l'Etat | 2 = ONG | 3 = Projet |
| 4 = Association villageoise | 5 = Autres(à préciser) | |

20. Si non, pourquoi ? / _ _ /

- 1 = parce que je suis alphabétisé 2 = je n'ai pas le temps 3 = autre (à préciser)

21. Avez-vous assisté à des formations / sensibilisations organisées par PRODEFI ? / _ _ /

- 1 = oui 2 = non

22. Si oui, lesquelles ?

.....

23. Si non, pourquoi ?

.....

LES PROBLEMES COMMUNAUTAIRE

24. Pour chacun des problèmes que nous allons lire, dire quel est le niveau de gravité pour votre communauté:

	grave	peu grave	n'existe pas	Ne sait pas
1 Manque d'éducation	1	2	3	4
2 Manque de moyens de communication	1	2	3	4
3 Manque d'équipement	1	2	3	4
4 Manque de terres	1	2	3	4
5 Divagation des animaux	1	2	3	4
6 Manque de bois	1	2	3	4
7 Dégradation couvert végétal	1	2	3	4
8 Manque de pâturage	1	2	3	4
9 Sécheresse	1	2	3	4
10 Pauvreté des sols	1	2	3	4
11 Problèmes de santé	1	2	3	4
12 Manque d'eau potable	1	2	3	4
13 Ensablement mares	1	2	3	4
14 Mauvaise qualité de l'eau	1	2	3	4
15 Exode rural	1	2	3	4

25. Pour chacune des préoccupations suivantes, dire de quelle manière vous êtes concerné :

	Niveau de préoccupation	dispositions à participer aux action en entreprendre
1. Disponibilité des aliments	/___/	/___/
2. Disponibilité fourragère	/___/	/___/
3. Disponibilité en bois de chauffe	/___/	/___/
4. Disponibilité en eau potable	/___/	/___/
5. Productivité des cultures	/___/	/___/
6. Revenus en espèce	/___/	/___/
7. Infrastructures routières	/___/	/___/
8. Parcours du bétail	/___/	/___/
9. Entretien des champs	/___/	/___/
10. Eau d'irrigation	/___/	/___/
11. Education des enfants	/___/	/___/
12. Santé	/___/	/___/
13. Latrines et assainissement	/___/	/___/
14. Erosion des sols	/___/	/___/
15. Inondation	/___/	/___/
16. Gestion des ressources forestières	/___/	/___/
17. Manifestations culturelles	/___/	/___/
18. Manifestation politiques	/___/	/___/
19. Réunions sur le développement communautaire	/___/	/___/
20. Autre (à préciser)	/___/	/___/

Codes des préoccupations

1= Très concerné

4 = non concerné

2= Concerné

5 = Ne sait pas ou pas de réponse

3 = peu concerné

**CONSCIENCE DU DEVELOPPEMENT DES RESSOURCES NATURELLES
ET DE LA CONSERVATION DES FORETS**

26. Est-ce que vous avez mené des activités de foresterie ? / ___ /

1 = oui 2 = non

27. Si oui quels sont les types d'activité que vous avez mené ? / ___ /

1 = plantation champêtre 2 = bois collectif 3 = bois individuel
4 = Verger 5 = Haie vive ou brise vent 6 = Autre (à préciser)

28. Est-ce que vous participez à des réunions où l'on discute de gestion des ressources naturelles ? / ___ /

1 = oui 2 = non

29. Si oui, qui organisent ces réunions ? / ___ /

1 = vulgarisateur 2 = agent CER 3 = agent eaux et forêts
4 = association villageoise 5 = agent des ONG 6 = agent de projet
7 = autres (à spécifier)

30. Si vous participez à ces réunions, est-ce que vous donnez votre opinion sur les questions discutées / ___ /

1 = oui 2 = non

31. Si non, pourquoi ?

.....

32. Si vous ne participez pas à ces réunions quels sont les deux principales raisons ? / ___ / / ___ /

1 = parce que je suis une femme 2 = je suis pauvre
3 = je n'étais pas au courant 4 = à cause de mon âge
5 = parce que je n'ai pas le temps 6 = parce que je ne suis pas intéressé
7 = autres (à spécifier)

33. Pensez-vous que vous devez être impliqués dans la gestion des ressources naturelles et dans la conservation des forêts ? / ___ /

1 = oui 2 = non

34. Avez-vous participé à des travaux collectifs pour la plantation d'arbre, l'entretien des pépinières, etc. ? / ___ /

1 = oui 2 = non

35. Pensez-vous que vous devez en charge à titre individuel ou collectif certains frais pour les activités de GRN ? / ___ /

1 = oui 2 = non

36. Laquelle des structures suivantes devrait avoir la responsabilité première pour la gestion des ressources naturelles ? / /
(lire les choix de 1 à 10 et encercler la bonne réponse ; changer parfois l'ordre selon les répondants)

- 1 l'administration centrale
- 2 le conseil régional
- 3 le secteur privé (ONG, individus ou groupements de citoyens)
- 4 le conseil rural
- 5 le Comité de gestion des ressources naturelles
- 6 le sous-préfet
- 7 le chef de village
- 8 le CERP
- 9 Chefs religieux
- 10 Autre (à préciser)
- 11 ne sait pas
- 12 pas de réponse

37. Priorité entre l'économie et l'environnement (lire les réponses 1 et 2 et encercler la bonne réponse)
/ /

1. la protection de l'environnement doit être la priorité, au risque de ralentir la croissance économique
2. la croissance économique doit être la priorité, au détriment de l'environnement
3. les deux doivent avoir la même priorité
4. ne sait pas
5. pas de réponse

38. Pensez-vous que des femmes du village doivent être membres du Comité de gestion des activités de GRN ? / /

1= oui 2= non

39. Si non, pourquoi ?
.....

40. Pensez-vous qu'une femme peut présider une réunion autre que celle du groupement de femmes ? / /

1= oui 2= non

41. Si non, pourquoi ?
.....

42. Pensez-vous que les femmes du village possèdent des capacités de gestion ? / /

1= oui 2= non

43. Si non, pourquoi ?
.....

CADRE DE VIE EN GENERAL

(Subsistance)

44. Combien vous gagnez par mois ?

- Pour le mois où vous gagnez le plus : Pourquoi.....

- Pour le mois où gagnez le moins : Pourquoi

45. Est-ce que votre revenu a crû en comparaison de 3 ans précédent ?

1= oui 2= non

46. Pourquoi ?

.....

(Equipements/moyens de vie quotidienne)

47. Est-ce que vous avez des équipement et combien ?

.....

48. Est-ce qu'il y a des latrines dans votre maison ? / ___ /

1= oui 2= non

49. Qu'est-ce que vous utilisez comme énergie pour faire la cuisine ?

.....

50. Avez-vous des foyers améliorés ? / ___ /

1= oui, j'en ai, et je l'utilise 2= j'en ai, mais je ne l'utilise pas 3= non, je n'en ai pas

(Si la réponse est 1 ou 3, passer à la question 52)

51. Pourquoi vous ne utilisez pas le foyer amélioré ?

.....

52. Achetez-vous des bois ? / ___ /

1= oui, toujours 2= oui, mais quelque fois 3= non

53. Utilisez-vous le moulin à mil ? / ___ /

1= oui, toujours 2= oui, mais quelque fois 3= non

54. Si non, pourquoi ? / /

1= parce que je n'ai pas d'argent 2= à cause de distance 3= autre (à spécifier)

(Questions plus générales)

55. Quels sont vos principaux besoins ?

1-

.....

2-

.....

3-

.....

56. Parmi les activités du PRODEFI, quelles sont les activités que vous avez apprécié et pourquoi ?

1-

.....

2-

.....

3-

.....

57. Pensez-vous que vous pouvez continuer les activités vous-même sans l'aide du projet ?

/ /

1= oui 2= non

58. Si non, pourquoi ?

.....

59. Parmi les activités du PRODEFI, quelles sont les activités que vous n'avez pas apprécié et pourquoi ?

1-

.....

2-

.....

3-

.....

表 1 : 訪問村落一般データ

	バオスコト郡			フイメラ郡			ジャムニヤジョ郡		
	K.O. Toukara	K.B.Dia	Dertady	Djilass	Ndoff	Djilor	Gorom 2	Beune Ba	Dougar
男性	183	206	104	539	63	110	328	72	55
女性	202	120	120	605	78	137	380	69	51
子供	259	180	90	1 114	178	459	764	162	95
合計	641	506	314	2 832	319	706	1 472	303	201
社会人口統計データ									
主要な部族	ウオロフ	プール	ウオロフ	セレール	セレール	セレール	ウオロフ	プール	プール
主な宗教	イスラム	イスラム	イスラム	イスラム	イスラム	キリスト	イスラム	イスラム	イスラム
世帯数	51	37	31	278	16	52	340	7	10
経済活動	1, 2	1, 2, 3	1, 2	1, 3, 5, 6	1, 3, 5, 6	1, 3, 5, 6	3, 4	3	3
住民組織									
女性グループの数	1	1	1	5	1	1	1	1	1
メンバーの平均人数	101	78	40	300	60	80			
男性グループの数	1	1	1	1	1	1	1	1	1
メンバーの平均人数	78	80	53	35	61				

経済活動コード
 1 : 農業 2 : 家畜 3 : 野菜栽培 4 : 商売 5 : 稲作 6 : 塩田

	パオスコト郡			ファイメラ郡			ジャムニャジョ郡		
	K.O. Toukara	K.B.Dia	Dertady	Djilass	Ndoff	Djilor	Gorom 2	Beune Ba	Dougar
	インフラ・設備								
深井戸	0	0	0	2	0	0	0	0	0
浅井戸	1	4	3	28	4	5	7	3	0
給水塔	0	0	0	0	0	1	0	0	0
小学校	0	2	1	2	0	1	1	0	0
ヒーラン学校	2	0	1	4	1	0	1	0	0
識字教室	0	1	1	2	1	1	2	0	0
モスク	1	1	1	7	1	1	1	1	0
商店	5	3	2	7	1	4	10	0	1
市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
穀物倉庫	1	0	1	0	0	0	0	0	0
予防接種センター	0	0	0	1	0	1	0	0	0
保健所	0	1	0	1	0	1	1	1	0
助産施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミレット製粉機	1	1	1	3	1	1	0	0	0
野菜栽培地域	0	0	0	2	1	1	500	10	0

出典：SENAGROSOL-CONSULT 1999

表2：世帯構成

世帯構成人数	郡		
	ジャムニャジヨ	フィメラ	パオスコト
世帯数	41	82	87
平均	1.2	1.2	1.4
最小	3	2	1
最大	30	32	81

SENAGROSOL-CONSULT 1999

表3：出稼ぎなどで村を離れている男性の数（1年以上）

	郡		
	ジャムニャジヨ	フィメラ	パオスコト
人数	6	30	32
平均	1.33	1.70	1.88
最小	1	1	1
最大	2	7	5

SENAGROSOL-CONSULT 1999

表4：出稼ぎなどで村を離れている女性の数（1年以上）

	郡		
	ジャムニャジヨ	フィメラ	パオスコト
人数	2	18	7
平均	2.50	1.22	2.57
最小	1	1	1
最大	4	2	10

SENAGROSOL-CONSULT 1999

表5：主要な経済活動

	ジヤムニャジョ郡		フイメラ郡		バオスコト郡	
	男	女	男	女	男	女
農業	10.5 %	0 %	87.5 %	64 %	93.3 %	82.2 %
手工芸	0	0	3.1	0	0	0
漁業	0	0	3.1	0	0	0
畜産	10.5	0	6.3	0	0	0
商売	5.3	54.2	0	24	6.7	8.9
野菜栽培	36.8	37.5	0	6	0	0
賃金労働	15.8	0	0	0	0	2.2
果樹栽培	5.3	0	0	0	0	0
その他	15.8	8.3	0	6	0	6.7

SENAGROSOL-CONSULT 1999

表6：教育

フランス語学校教育レベル		性別				合計	
		男		女		数	%
		数	%	数	%		
小学校	ジャムニャジョ	1	50.0	5	83.3	6	75.0
	フィメラ	9	75.0	5	71.4	14	73.7
	バオスコト	5	83.3	0	0	5	83.3
中学校	フィメラ	2	16.7	2	28.6	4	21.1
	ジャムニャジョ	0	0	1	16.7	1	12.5
高校	フィメラ	1	8.3	0	0	1	5.3
	ジャムニャジョ	1	50.0	0	0	1	12.5
高等教育	バオスコト	1	16.7	0	0	1	16.7
	合計	20	100.0	13	100.0	33	100.0

SENAGROSOL-CONSULT 1999

表7：自然資源管理（GRN）は誰の責任と思うか？

				性別				合計	
				男		女		数	%
				数	%	数	%		
GRN におけ る責任 者	中央行政庁	郡	ジャムニャジョ	2	10.5	1	4.2	3	7.0
			フィメラ	0	0	1	2.0	1	1.2
			バオスコト	0	0	2	4.1	2	2.2
	州議会	郡	バオスコト	0	0	1	2.2	1	1.1
			ジャムニャジョ	3	15.8	2	8.3	5	11.6
			フィメラ	0	0	15	30.0	15	18.3
	(NGO,個人, 住民組織)		バオスコト	4	8.9	24	53.3	28	31.1
			ジャムニャジョ	1	5.3	3	12.5	4	9.3
			フィメラ	2	6.3	2	4.0	4	4.9
	地域評議会	郡	バオトスコ	4	8.9	1	2.2	5	5.6
			ジャムニャジョ	0	0	1	4.2	1	2.3
			フィメラ	8	25.0	8	16.0	16	19.5
	GRN 委員 会	郡	バオトスコ	16	35.6	2	4.4	18	20.0
			ジャムニャジョ	12	63.2	13	54.2	25	58.1
			フィメラ	8	25.0	8	16.0	16	19.5
	村長	郡	バオトスコ	16	35.6	2	4.4	18	20.0
			ジャムニャジョ	0	0	4	8.0	4	4.9
			フィメラ	1	2.2	3	6.7	4	4.1
	CERP	郡	バオトスコ	1	2.2	3	6.7	4	4.1
			ジャムニャジョ	1	5.3	3	12.5	4	9.3
	宗教指導者	郡	フィメラ	1	3.1	0	0	1	1.2
			ジャムニャジョ	0	0	1	4.2	1	2.3
	その他	郡	フィメラ	13	40.6	1	2.0	14	17.1
			バオトスコ	4	8.9	1	2.2	5	5.6
ジャムニャジョ			0	0	11	22.0	11	13.4	
不明	郡	フィメラ	0	0	11	22.0	11	13.4	
		バオスコト	0	0	9	20.0	9	10.0	
合計				96	100.0	119	100.0	215	100.0

SENAGROSOL-CONSULT 1999

表8：植林活動

			性別				合計		
			男		女		数	%	
			数	%	数	%			
植林活動をした ことがあるか	有	郡	ジャムニャジョ	13	68.4	12	50.0	25	58.1
			フィメラ	31	96.9	49	100.0	80	98.8
			バオスコト	44	97.8	45	100.0	89	98.9
	無	郡	ジャムニャジョ	6	31.6	11	45.8	17	39.5
			フィメラ	1	3.1	0	0	1	1.2
			バオスコト	1	2.2	0	0	1	1.1
5	郡	ジャムニャジョ	0	0	1	4.2	1	2.3	
合計				96	100.0	118	100.0	214	100.0

SENAGROSOL-CONSULT 1999

表9：希望する活動

			性別				合計		
			男		女		数	%	
			数	%	数	%			
行って みたい 活動は 何か	農業	郡	ジャムニャジョ	3		4		7	
			フィメラ	4	12.5	1	2.0	5	6.1
			バオスコト	8	18.2	0	0	8	9.0
	野菜栽培	郡	ジャムニャジョ	9	50.0	6	26.1	15	36.6
			フィメラ	14	43.8	8	16.0	22	26.8
			バオスコト	8	18.2	16	35.6	24	27.0
	商業	郡	ジャムニャジョ	1	5.6	7	30.4	8	19.5
			フィメラ	3	9.4	23	46.0	26	31.7
			バオスコト	13	29.5	12	26.7	25	28.1
	苗畑	郡	ジャムニャジョ	1	5.6	1	4.3	2	4.9
	養鶏	郡	ジャムニャジョ	1	5.6	3	13.0	4	9.8
			フィメラ	0	0	1	2.0	1	1.2
	果樹栽培	郡	ジャムニャジョ	2	11.1	1	4.3	3	7.3
			フィメラ	2	6.3	2	4.0	4	4.9
			バオトスコ	2	4.5	2	4.4	4	4.5
	畜産	郡	ジャムニャジョ	0	0	1	4.3	1	2.4
			フィメラ	6	18.8	7	14.0	13	15.9
			バオトスコ	8	18.2	3	6.7	11	12.4
	賃金労働	郡	ジャムニャジョ	1	5.6	0	0	1	2.4
			バオトスコ	1	2.3	0	0	1	1.1
	塩田	郡	フィメラ	0	0	1	2.0	1	1.2
	植林	郡	フィメラ	1	3.1	3	6.0	4	4.9
			バオスコト	1	2.3	3	6.7	4	4.5
	手工芸	郡	フィメラ	0	0	2	4.0	2	2.4
			バオスコト	0	0	8	17.8	8	9.0
	穀物銀行	郡	バオスコト	2	4.5	0	0	2	2.2
	食品加工	郡	フィメラ	2	6.3	2	4.0	4	4.9
		バオスコト	0	0	1	2.2	1	1.1	
その他	郡	バオスコト	1	2.3	0	0	1	1.1	
合計				94	100.0	118	100.0	212	100.0

SENAGROSOL-CONSULT 1999

表10：住民の関心度

調査項目	ジヤムニヤジヤ郡			フイメソ郡			ハオスユト郡		
	非常に 関心がある	あなたが 関心がある	あなたが 関心がない	非常に 関心がある	あなたが 関心がある	あなたが 関心がない	非常に 関心がある	あなたが 関心がある	あなたが 関心がない
食糧の確保	48.8%	25.6%	4.7%	58.9%	20.0%	7.4%	72.2%	15.6%	11.1%
食料の確保	41.9%	37.2%	11.0%	47.4%	28.4%	8.4%	46.7%	35.6%	15.6%
教育の確保	41.9%	30.2%	11.0%	62.1%	13.7%	7.4%	93.3%	4.4%	1.1%
健康への確保	11.6%	14.0%	30.2%	58.9%	14.7%	7.4%	83.3%	11.1%	3.3%
健康への確保	18.6%	46.5%	9.3%	54.7%	17.9%	12.6%	58.9%	36.7%	4.4%
現金収入	51.2%	30.5%	0.1%	68.4%	10.5%	7.4%	71.1%	23.3%	4.4%
現金収入	48.8%	9.3%	30.2%	18.9%	20.0%	27.4%	33.3%	28.9%	32.2%
道路の確保	32.6%	23.3%	32.6%	21.1%	14.7%	25.3%	20.0%	18.9%	41.1%
道路の確保	27.9%	34.9%	18.6%	34.7%	34.7%	15.8%	21.1%	54.4%	17.8%
道路の確保	58.1%	11.6%	16.3%	24.2%	14.7%	12.6%	31.1%	24.4%	7.8%
道路の確保	53.5%	11.6%	32.6%	37.9%	12.6%	15.8%	22.2%	18.9%	27.8%
道路の確保	58.1%	9.3%	23.3%	23.3%	14.7%	18.9%	25.6%	23.3%	40.0%
道路の確保	14.0%	46.5%	11.6%	20.0%	24.2%	14.7%	22.2%	15.6%	34.4%
道路の確保	34.9%	20.9%	39.5%	42.1%	29.5%	9.5%	44.4%	23.3%	18.9%
道路の確保	46.5%	32.6%	2.3%	54.7%	26.3%	5.3%	82.2%	14.4%	3.3%
道路の確保	20.9%	14.0%	27.9%	13.7%	4.3%	10.5%	6.7%	7.8%	18.9%
道路の確保	62.8%	14.0%	2.3%	59.5%	23.2%	9.5%	41.1%	27.8%	16.7%
道路の確保	55.8%	34.9%	7.0%	64.2%	11.6%	10.5%	74.4%	18.9%	6.7%
道路の確保	30.2%	16.3%	41.9%	12.6%	5.3%	20.0%	14.4%	22.2%	20.0%
道路の確保	37.2%	30.2%	7.0%	45.3%	30.5%	10.5%	52.2%	35.6%	10.0%
道路の確保	23.3%	37.2%	14.0%	35.8%	22.1%	15.8%	20.0%	32.2%	21.1%
道路の確保	18.6%	32.6%	20.9%	30.5%	11.6%	17.9%	17.8%	13.3%	33.3%
道路の確保	34.9%	39.5%	4.7%	58.9%	42.1%	5.3%	30.0%	43.3%	15.6%
道路の確保	48.8%	27.9%	2.3%	40.0%	16.8%	8.4%	28.9%	20.0%	15.6%
道路の確保	3.3%		53.5%	44.2%	7.4%		10.0%	0.0%	0.0%

SENACRONOLOG CONSULTING

社会ジェンダー調査報告書 目次 日本語訳

第1部	
始めに.....	1頁
i 調査の背景	
ii 調査の目的と概要	
I 調査方法.....	4頁
1.1. 既存資料・データの利用	
1.2. 現地アンケートの実施	
1.3. 考察	
II セネガルの概況.....	7頁
2.1. 総論	
2.2. 自然環境	
2.3. 農業経済地域の概要	
2.4. 人的資源	
2.5. 社会経済状況	
2.5.1. 社会経済の背景	
2.5.2. 社会経済活動	
2.5.2.1. 農牧業活動	
2.5.2.2. 商業活動	
2.5.2.3. 手工芸活動	
III 調査地域での自然資源状況.....	12頁
3.1. 地理的概況	
3.1.1. バオスコト郡	
3.1.2. フィメラ郡	
3.1.3. ジャムニャジョ郡	
3.2. 水資源	
3.2.1. 表流水	
3.2.2. 地下水	
3.3. 土壌資源	
3.4. 植物資源	
3.5. 動物資源	
3.6. 水産資源	
3.7. 塩資源	
IV 社会経済の特徴.....	20頁
4.1. 組織構造と組織力	
4.1.1. 既存の組織とその役割	
4.1.1.1. 県庁 (Sous-préfecture)	
4.1.1.2. 農村普及センター (CERP)	
4.1.1.3. 村落評議会 (Conseil rural)	
4.1.1.4. 草の根グループ組織	
4.1.1.5. コミュニティーレベルの組織	
4.1.2. 住民の組織化	

4.2.3. 世帯の構成	
4.2.4. 女性の役割と責任	
4.3. 社会人口の特徴	
4.3.1. 住民の構成	
4.3.2. 部族と宗教	
4.3.3. 住民の移動	
4.3.4. 学校教育	
4.3.5. 識字教育	
4.3.6. 知識普及	
V 社会経済活動	33頁
5.1. 農業	
5.1.1. 土地の利用形態	
5.1.2. 耕作システム	
5.1.3. 農具・機材	
5.1.4. 農業生産	
5.1.5. 問題点	
5.2. 畜産	
5.2.1. 家畜	
5.2.2. 問題点	
5.3. その他経済活動	
5.4. 自然資源管理活動	
5.4.1. 土壌浸食対策	
5.4.2. 土壌の再生	
5.4.3. 塩害土壌対策	
5.5. 収入	
VI 結論および提言	43頁
6.1. 組織計画と能力強化	
6.2. 環境計画	
第2部	
1. 活動開始の背景	49頁
1.1. 森林及び自然資源管理政策	
1.2. 地方分権化	
1.3. 自然資源管理分野における女性の地位向上政策	
2. 住民ニーズ	51頁
3. 活動提案	52頁
付属資料：1. 調査T/R	
2. アンケート集計表	
3. アンケート村落メモ	
4. 活動提案に関する議論	
5. 面会者リスト	
6. 文献リスト	
7. 質問票	

付属資料3-5

3月31日社会ジェンダー調査報告会 出席者一覧(15名)

- ・ 森林局長 アブドライ・カン Abdoulaye KANE, Directeur de DEFCCS
- ・ 内務省農村普及局 ハジ・マリック・シセ Hadj Malick CISSE, Direction d'expansion rural / Ministère de l'Interieur
- ・ 経済企画省経済協力局 マダム・アミナタ・ロ・ベグ Aminata Lo NBENGUE, Direction de la Coopération Economique et Financière / Ministère de l'Economie, de la Finance et de la Planification
- ・ 家族社会行動国家連帯省女性部長 マダム・アワ・ガイ・ケベ Awa Gueye KEBE, Chef division Femme, Ministère de la famille, de l'Action Social et de la Solidarité Nationale
- ・ 森林局PAPFコーディネーター レオン・ジャック Leon DIATTA, Coordonnateur PAPF / DEFCCS
- ・ 森林局PAPF次長 ウセイニ・セック Ousseynou SECK, Adjoin PAPF / DEFCCS
- ・ 森林局PRODEGEDE マダム・ウミー・カイリ・ンジャイ Oumy Khairy Ndiaye, PRODEGEDE / DEFCCS
- ・ 森林局造林土壌保全部長 アマドゥ・ンジャイ Amadou Ndiaye, Chef Division Reboisement et Conservation des Sols / DEFCCS
- ・ 森林局モニタリング評価教育部 イブラヒマ・ンジャイ Ibrahima Ndiaye, Division Suivi/Evaluation/Formation/Sensibilisation / DEFCCS
- ・ セナグロソル マダム・チョンガン SENAGROSOL Mme Thiongane
- ・ セナグロソル ママドゥ・バー Mamadou BA, SENAGROSOL
- ・ セナグロソル アマドゥ・オマール・ンバロ Amadou Oumar MBALIO, SENAGROSOL
- ・ 小林所員、JICAセネガル事務所
- ・ 天谷一郎 短期調査員
- ・ 菊山ひじり 同上

4月6日会議出席者(上記の他3名追加)

- ・ 水利省水利浄化局 アンドレ・ムニロ・ベルテ André Mounirou Berthe, DHA
- ・ 農業省畜産局 アブドラマン・ンジャイ Abdouraman Ndiaye, Direction Elvage
- ・ 農業省農業局 エルハージ・アブドゥ・ガイ Elhadji Abdou Gueye

Termes de Référence
sur l'enquête sociologique en tenant compte de GED
pour le projet prévu
'The Nursery-Based Integrated Forestry Development Project'

1. Objectif de l'enquête

Dans la cadre de son assistance technique dit de 'Projet Type', l'Agence Japonaise de Coopération Internationale (désignée ci-après 'JICA') envisage de mettre en oeuvre en coopération avec la Direction des Eaux, Forêts, Chasse et de la Conservation des Sols (DEFCCS) du Ministère de l'Environnement et de la Protection de la Nature un Projet 'The Nursery-Based Intergrated Forestry Development Project' (le Projet) dont le démarrage est prévu en 1999. Le Projet a pour but de mettre en place un Modèle de foresterie villageoise s'appuyant sur la participation des population lors d'exécution de sous-projets.

De ce fait, les objectifs de la présente enquête consiste à recueillir les informations et les besoins exprimés par les villageois bénéficiaires du Projet dans le but d'élaborer une proposition et servir de référence lors du suivi-évaluation envisagé après le démarrage du Projet.

2. Contenus de l'enquête

- (1) Aspects socio-économiques et cadre de vie en tenant compte du GED (Genre et Développement) dans les villages faisant l'objet de l'enquête.
- (2) Activités menées par différents groupements et organisme de ces derniers dans les villages concernés.
- (3) Besoins exprimés par les populations des villages concernés.
- (4) Structures d'administration des Services forestiers, du CERP et des Conseils portant sur les villages cibles de l'enquête au niveau de Communauté rural, d'Arrondissement, de Département et de Région.
- (5) Activités menées par l'ONG et les autres bailleur de fond dans les villages faisant l'objet de l'enquête.

3. Les villages faisant objet de l'enquête

Au total, 9 villages. La consultante choisira 3 villages dans chaque arrondissement ci-dessous :

- (1) Fiméla (Dept de Fatick, Région de Fatick)

(3)Diamniadio (Dept de Rufisque, Région de Dakar)

4. Les personnes faisant objet de l'enquête

- (1) Membres du groupement forestier (20 personnes au maximum)
- (2) Membres du groupement feminine (20 personnes au maximum)
- (3) Président ou représentant des groupements sauf (1)(2)
- (4) Les habitants des villages qui ne sont pas les membres des groupements
- (5) Personne clé (Chef du village, facilitateurs d'alphabétisation, etc)
- (6) Fonctionnaire d'Etat (Fonctionnaire des Eaux et Forêt, CERP, Monitrice, etc)
- (7) Membres des ONG, d'autre donneurs, etc

5. Méthode

L'enquête sera fait avec les questionnaires qui seront préparés par la consultante.
Pour les personnes faisant objet de l'étude (1)et(2), l'enquête sur les activités du groupe sera fait d'abord ensemble, et puis, l'enquête individuelle sera fait.
Pour les autres, l'enquête individuelle seulement sera fait.

6. Questionnaires

Les questionnaires comprennent les thèmes ci-dessous,

Enquête sur l'activité du groupe : Nom du village, Informateur, Nom du groupe, Membres du groupe, Nombre (Hommes : Femmes), Age, Cadre de groupe, Manière de sélectionner les cadres du groupe, But du groupe, Historique du groupe, Activité, Fréquence des rencontres / des réunions, Collaboration avec des ONG ou des Organisations Internationales, Fonds de réserve : Etat financier, Gestion du livre de comptes, enregistrement des activités, Installations ou équipements du groupe (Donneur de fonds), Manière dont on fait la collecte des frais des activités, Problèmes actuels, Désir ou besoin du groupe, Légalisation, etc

Enquête sur la situation de la vie : Nom du village, Informateur, Age, Membre de famille, Religion, Taux de scolarité d'enfants(Selon le sexe), Profession de famille (Selon le sexe), Utilisation du terrain (Selon le sexe), Cycle de travail de la journée (Selon le sexe), Cycle de travail de l'année (Selon le sexe), Situation de plantation des arbres (Selon le sexe), Espèce des arbres (Besoin ou désir selon le sexe), La raison pour la plantation(Selon le sexe), Propriété (Selon le sexe), Projet de latrines, Projet de foyer amélioré, Situation générale d'eau, Situation générale pour la collecte de bois, Participation à la classe d'alphabétisation, Participation aux activités de groupes, Payeur de dépenses, Revenu(Montant), Situation alimentaire, etc

Enquête sur la situation générale du village: Nom du village, Informateur, Caractéristiques du site et des ses alentours, (climat, géographie, rivières/fleuves etc), Population, Ethnie, Religion, Langue, Accessibilité aux services de base, (Ecole, taux de scolarité, Facilités sanitaires, Situation des routes, Moyens de transports, Electricité, Téléphone, Poste, Marchés locaux, Mosquées, Eglises, etc), Problèmes qui concernent le terrain (Inégalité entre les hommes et les femmes sur le droit de l'utilisation et de la succession du terrain), Utilisation du terrain (Domaine selon le sexe, etc), Activités économiques (Selon le sexe), agriculture (espèces de produits), aviculture, élevage du bétail, apiculture, tissage, nattage, vente de bois ou charbon, etc), Situation de travail (Différence selon le sexe, cycle de travail de l'année ou de la journée), Propriété selon le sexe (maison, bétail, etc), Situation générale de plantation des arbres (But ou besoin selon le sexe), Situation générale dans les maisons, Existence et état des toilettes, Diffusion de foyer amélioré, Localisation des puits ou desforages, Existance de groupes et ses activités, Les prix, etc

Enquête sur les activités de l'Etat: Organigrammes, rôles et activités, situation actuelle , problème actuel, rapport entre la population, etc

Enquête sur la conscience sur le développement de ressources et la conservation de forêt: Questionnaire disigné est préparé par la JICA

7.Mandat

Le travail de consultant est ci-dessous,

(1)Préparation de questionnaires

La consultant prépara les questionnaires avant de faire l'enquête sur le terrain.

(2)Réalisation d'enquête sur le terrain

La consultante visitera 9 villages mentionnées dans 3. et conduit l'enquête sur le terrain.

(3)Séminaire de restitution

La consultante fera un séminaire en vue de rapporter les résultat de l'enquête à la Comité de Coodination de ce Projet un jour entre le 26 Mars et le 31 Mars.

(4)Elaboration de rapport

La consultante d'abord élaborera le près-rapport en français avant de faire le séminaire de restitution. Après le séminaire, la consultante élaborera le rapport final en français en tenant compte du commentaire de la Comité de Coodination, et traduira le sommaire et les fichés d'identités (Data Sheet) de chaque village en anglais.

8. Table des matières du rapport final

1. Objectif

2. Contexte général du Sénégal

2-1 Société Sénégalaise

2-2 Tendances du secteur forestier

2-3 Forme de possession de terrain

2-4 Politique de promotion de la femme

3. Situation des villages faisant objet de l'enquête

3-1

3-2

3-3

3-4

3-5

3-6

3-7

3-8

3-9

4. Conclusion générale et proposition pour le projet prévu

9. Durée de l'enquête

Du 01/ Mars/ 1999 au 31/ Mars/ 1999

セネガル国総合林業開発計画/社会ジェンダー調査
コンサルタント候補面接結果報告

事前調査団 GAD/村落振興担当団員
備アスアト・ヒューマン・エボリューション 菊田ひじり

1999年に予定されている「セネガル国総合林業開発計画」(以下「プロジェクト」)の実施に先立ち1999年3月に行われる社会ジェンダー調査のため、1998年12月1日～10日の間にローカルコンサルタント候補4名の面接を行った。候補者の略歴及び面接における所見は以下の通りである。

(1) 氏名: Ndèye Soukèye THIONGANE 36歳

所属: SENAGROSOL-CONSULT 社会経済調査責任者

学位: 社会学修士号 (Université LUMIERE de LYON II, FRANCE)

経験: USAID、GTZ、世銀、UNDP、FIDA等各種国際機関による社会ジェンダー及び村落林業関連調査等経験が豊富

料金: 基本コンサルティング料1日80,000CFA、現地調査費1日30,000CFA、アシスタント使用の場合は1人1日50,000CFA追加、現地調査時車両手配1日当たり60,000CFA、その他諸経費(事務量による)

紹介の経緯: セネガル森林局WID担当 Mme Koné の推薦

所見: コンサルタント会社所属なので、組織として責任もって対応してもらえる。報告書サマリーの英語翻訳も可能。料金体系もはっきりとしており、料金も国際機関の一般的相場(基本料金1日80,000CFA前後)と一致している。

(2) 氏名: Oumoul Khayri NIANG (Mme MBODJ)

所属: なし

学位: 哲学社会学修士号、人類学博士課程研究免状取得 (Université de DAKAR)

経験: UN、OXFAM、FIDA等各種国際機関調査経験が豊富

料金: 基本コンサルティング料1日100,000CFA、現地調査費1日25,000CFA、その他諸経費(事務量による)

紹介の経緯: セネガル森林局WID担当 Mme Koné の推薦

所見: 個人契約となるので、万が一問題が発生したときの対応が不透明。現在オランダ大使館にWIDの相談役としてパート勤務のため、セミナー開催時に日時等調整の問題がでる可能性有。現地調査時の車両及び報告書サマリーの英訳はJICAにて手配が必要。料金は関連の料金とのことで高め。

(3) 氏名：Aissatou DIONGUE 27歳

所属：END A Graf

学位：社会学修士号 (Université Cheikh Anta Diop de DAKAR)

経験：END Aのプロジェクト関連の調査等

料金：基本コンサルティング料1日 20,000CFA、現地調査費1日 15,000CFA、

紹介の経緯：日本のNGOからの紹介

所見：経験が1年のため、END A Grafがサポートするとはいえ、調査及びセミナーの開催を全部委託するのは難しいと思われる。現地調査時の車両及び報告書サマリーの英語訳はJICAにて手配が必要。料金は国内機関用の料金と同じのため、安くなっている。

(4) 氏名：不明

所属：END A Syspro

学位：不明

経験：不明

料金：不明

紹介の経緯：JICAセネガル事務所より紹介

所見：代表のMoussa Seck氏と面会。JICAの予算に合わせてちょうど良い人材を何人が用意するので先に予算を知らせて欲しいとのこと。詳しい見積及び人材のCVは今の時点では出せないとのこと。英語翻訳可能。

今回の調査内容は、村落全体の状況/住民の生活状況/ニーズ等の情報収集とジェンダー分析、及び森林局・CERP等の活動の把握となっており、現地調査は1ヶ月の期間内にプロジェクトの対象となる3つの郡にある合計9つの村落で実施する予定である。また、3月末にプロジェクトの合同調整委員会に調査内容を報告するセミナーが予定されているため、コンサルタントの選定には以下の点を考慮する必要がある。

1. 社会調査経験が豊富であること
2. ジェンダー分析ができること
3. 村落林業に関連した調査経験があること
4. 1ヶ月の期間内に9つの村落で現地調査が行えること (アシスタントの必要性)
5. セミナーが行えること (日程の問題)

以上の5点を考慮すると、候補者(1)のMme Ndèye Soukèye THIONGANEが適任であると思われる。

付属資料4. 収集資料リスト

No.	資料名	発行元	発行年
1.	Plan d'Action Forestier de la Region De Kaolack	Conseil Regional de Kaolack	Aout 1997
2.	Element de formation No. XXII Organisation et Fonctionnement des Caisses d'Epargne et de Credit	Projet "Promotion Economique des Groupements Feminins"	Aout 1990
3.	Plan d'Action National de la Femme 1997-2001	Ministere de la Femme, de l'Enfant et de la Famille	Decembre 1997
4.	Note de synthese: Orientations thematiques et Action Prioritaire par Zone ecologique	Programme National de Foresterie Rurale	Octobre 1998
5.	Carte au 1:200,000 Thies ND-28-XIV	(Gouvernement du Senegal)	
6.	Carte au 1:200,000 Region de Kaolack	(Gouvernement du Senegal)	
7.	Plan de Developpement de la Communaute rurale de Sangalkam	Secretariat Executif des Sections des Centres d'Expansion Rurale	1989
8.	Plan de Developpement de la Communaute rurale de Paoscoto	Secretariat Executif des Actions des Centres d'Expansion Rurale	1988
9.	Rapport annuel d'activites 1998/ CERP de Fimela	Centre d'Expansion Rurale de Fimela	Janvier 1999
10.	Rapport mensuel d'activites septembre 1997/ CERP de Fimela	Centre d'Expansion Rurale de Fimela	Octobre 1997
11.	Rapport annuel d'activites 1998/ CERP de Bambylor	Centre d'Expansion Rurale de Bambylor	Janvier 1999
12.	Apercu monographique sur la Communaute rurale de Sangalkam	M. I. DIAGNE, Chef du Centre d'Expansion Rurale de Bambylor	Avril 1998
13.	Rapport annuel d'activites 1998 CERP de Dianniadio	Centre d'Expansion Rurale de Dianniadio	Janvier 1999
14.	Rapport annuel d'activites 1997 CERP de Dianniadio	Centre d'Expansion Rurale de Dianniadio	Janvier 1998
15.	Document du Projet de Gestion de terroirs et aménagement des ronceraies du Cayor	Programme de Cooperation FAO/ Gouvernement de l'Italie	Decembre 1995
16.	Programme d'appui au developpement forestier du Senegal: Descriptif de la phase de transition	Republique du Senegal/ Royaume Des Pays-Bas	
17.	Forets & Foresterie/ Documents de polotique sectorielle et thematique de la Cooperation	NEDA, Netherlands Development Assistance	Juin 1998
18.	Note de presentation du Projet de Reboisement villageois dans le Nord-Ouest du Bassin Arachidier	PREBINOPA	
19.	Plan de travail annuel janvier decembre 1998 du PREBINOPA	PREBINOPA, Thies	Decembre 1997
20.	Carte et Processus d'intervention PGC/RN/USAID 685-0305 (+Fact Sheet/CBNRMP)	Projet de Gestion Communautaire des Ressources Naturelles/USAID	

21.	(Brochure du Centre Forestier de Recyclage a Thies)	Centre FoReT/DEFCCS/MEPN/ Senegal	mai 1997
22.	Actes de l'Atelier sur le Projet de Regionalisation au Senegal	Centre FoReT/DEFCCS/MEPN/ Senegal	Fevrier 1996
23.	Actes de l'Atelier sur la Valorisation des Aquis de la Recherche Forestiere	Centre FoReT/DEFCCS/MEPN/ Senegal	Mars 1996
24.	Echos/ Bulletin d'echanges d'information et de liaison du Centre FoReT No. 1~4	Centre FoReT/DEFCCS/MEPN/ Senegal	1994-96, 1998
25.	Gestion des Equipements de Transformation des Produits Agricoles/ le Suivi des equipements fixes	Unite de Soutien de la Compo- sante Femme du PDRH I/MEFF	Septem- bre 1995
26.	(Liste des Villages des quatre Communautes rurales de l'Arron- Dissement de Paoskoto)	Direction de la Prevision et de La Statistique/ Ministere de L'Economie, des Finances et du Plan	
27.	(Liste des Groupements Feminins de l'Arrondissement de Paoskoto)	Direction de la Prevision et de La Statistique/MEFP	
28.	La Meule Casamance	Ibrahima NDIAYE, DEFCCS/MEPN/ Senegal	Mars 1998
29.	Consolidation des acquis du systeme de suivi-evaluation/ Projet Agroforestier de Diourbel	Amsatou NIANG, DEFCCS/MEPN/ Senegal	Mars 1997
30.	Projet de document de base pour le PROVERS Phase III	DEFCCS/MEPN/Senegal	
31.	Les ONG dans l'Environnement au Senegal	Fondation Friedrich Ebert, Departement de la Cooperation Internationale, Dakar	1998
32.	Presentation de l'ONG SAHEL 3000	SAHEL 3000, Dakar	Octobre 1998
33.	Presentation de l'ASPAB (+brochure, Conseil Populaire d'action pour la gestion de l'environnement COPAGE: organisation et procedures, Cout de Revient d'une unite de Production biologique et une Pepiniere forestiere et fruitiere d'une superficie de 1,5 ha)	Association Senegalaise pour la promotion de l'Agriculture Biolo- gique	
34.	Seminaire national sur la Protection naturelle des cultures	Cellule inter-ONG de lutte phyto- sanitaire/Rodale International	1992
35.	Bulletin d'information et de liaison de l'Agriculture Regeneratrice Vol. 7, No. 4 ~6/ Vol. Speciales: Agroforesterie, Gestion Participative du Cadre de vie, Atelier sur les Pesticides et notre sante (-Presentation du C. R. A. R.) (-Brochure sur le Compostage)	Rodale Senegal - Centre Ressource pour une Agriculture Regene- ratrice	1994, 1995 1997, 1998

36.	Potentialites agroforestieres Dans les systemes d'utilisation des terres de la zone semi-aride du Senegal	ICRAF	
37.	Les pares agroforestieres au Senegal	ICRAF	
38.	Guide methodologique sur les micro-realizations	Projet d'appui au programme national de forestric rural	
39.	Guide de terrain /Projet de reboisement du Senegal	Projet de reboisement du Senegal/ MRD/II	
40.	Etat et tendances evolutions de la flore et de la vegetation de reserve social botanique de Noflaye	These de doctorat	1992
41.	Rapport annuel en 1998	Pepiniere en regie de Mbao	
42.	Rapport annuel en 1998	Pepiniere en regie de Nioro	
43.	Rapport trimestriel juillet/ septembre 1998	Chef de brigade forestiere de Fimela	1998
44.	Rapport statistique 1998	Chef de secteur forestier de Nioro	1998
45.	Rapport mensuel d'activites juin 1996	Chef de brigade forestiere de Bambilor	1996
46.	Rapport mensuel d'activites juillet 1996	Chef de brigade forestiere de Bambilor	1996
47.	Rapport mensuel d'activites decembre 1997	Chef de brigade forestiere de Bambilor	1997
48.	Rapport mensuel d'activites decembre 1998	Chef de brigade forestiere de Bambilor	1998
49.	Bilan de la campagne de lutte contre les feux de brousse dans la C.R. de Sangalkam 1998-99	Chef de brigade forestiere de Bambilor	1999